

平成三十年二月一日発行（毎月一回一日）
書象 第六十六卷 第二号 通巻七四七号

書 系



私たちが「日本の書道文化の
ゴネス「書形文化遺産登録」を
応援しています。」

日本書道芸術協会

2018- 2

卷頭言

第57回書象展開催にあたつて

副理事長
事務局長 山口啓山

月日の経つのは早いもので、書象展も今年57回展を迎える。例年千二百点前後の出品があり、出品者の研鑽の成果がいつも会場を圧倒する。最近の傾向として、古典に深く立脚してその人らしさを追求する作品が増加したことは頗もしい限りである。

書は心を養うものであるという。そんな中で、書の技術の向上は何よりも肝心なことで、技術的にめざましい進歩のあった人は、必ずそこに精神的な成長、人間としての成長が窺える。それ故、技術の鍛磨向上に真剣に取り組む姿勢は甚だ大切なことがある。

書象会の創始者上條信山先生の書を見ると、書の深さと美しさが無限であることを実感する。気品高く、生き生きとした墨跡に接すると、先生の毅然たる生き方が迫ってきて書象会の精神の原点に立ち返ることができる。こうした先師のご意志を皆で共有して第57回展を盛会裡に終えたいと考える。

会員の皆さん、書象展は会員相互の切磋琢磨する場として常に開放されています。自らの段階で、自らの立場で、自由に、そして多くの仲間をお誘い合わせの上、奮ってご参加いただけますようお願い申し上げます。



1987年読売書法展 上條信山先生書「一切空」

基 本【基本】

宮島詠士先生書



草堂。通稱縦右

2月20日必着。入選作のみ発表します。出品券を貼付

・中心に氣をつけて伸びやかに書きたい。

厄：二画目の左下への方向、横画の角度に注意。

舍：左右の払いの長さ、口の位置がポイント。

利：筆順、筆脈に気をつけて、ゆったりと。

子：たて画の曲がり、横画の位置に注意する。



色：上部を大きく、空間も大切に。



不：最終画は、やや下の方に置き安定させる。



(苦) 厄を（度えり）。舍利子。色は（空に異なら）ず。

出品券を貼付
2月20日必着

・余白の広狭に注意し、
筆脈を意識して書く。

皆…文字上部を大きく。
「日」は右寄せ。



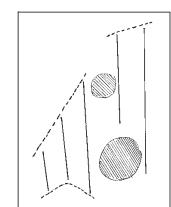
空…冠を最大幅に、背
勢を意識する。



仮名規定【仮規】（師範・準師範・段位）

上條信山先生書

・全体構成は左図を参考。
照。



・墨をたっぷりつけて
強弱をつけながらゆっ
くり運筆しよう。

「今更」

今更

「聲」

聲

「わが宿」

わが宿

「山へ返るな」

山へ返るな

「那」

那

「ほ」

ほ

「本」

本

「とと」

とと

「ぎ」

ぎ

「支」

支

「す」

す

「須」

須

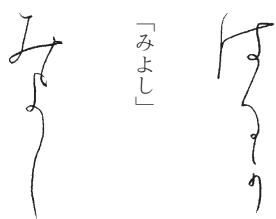
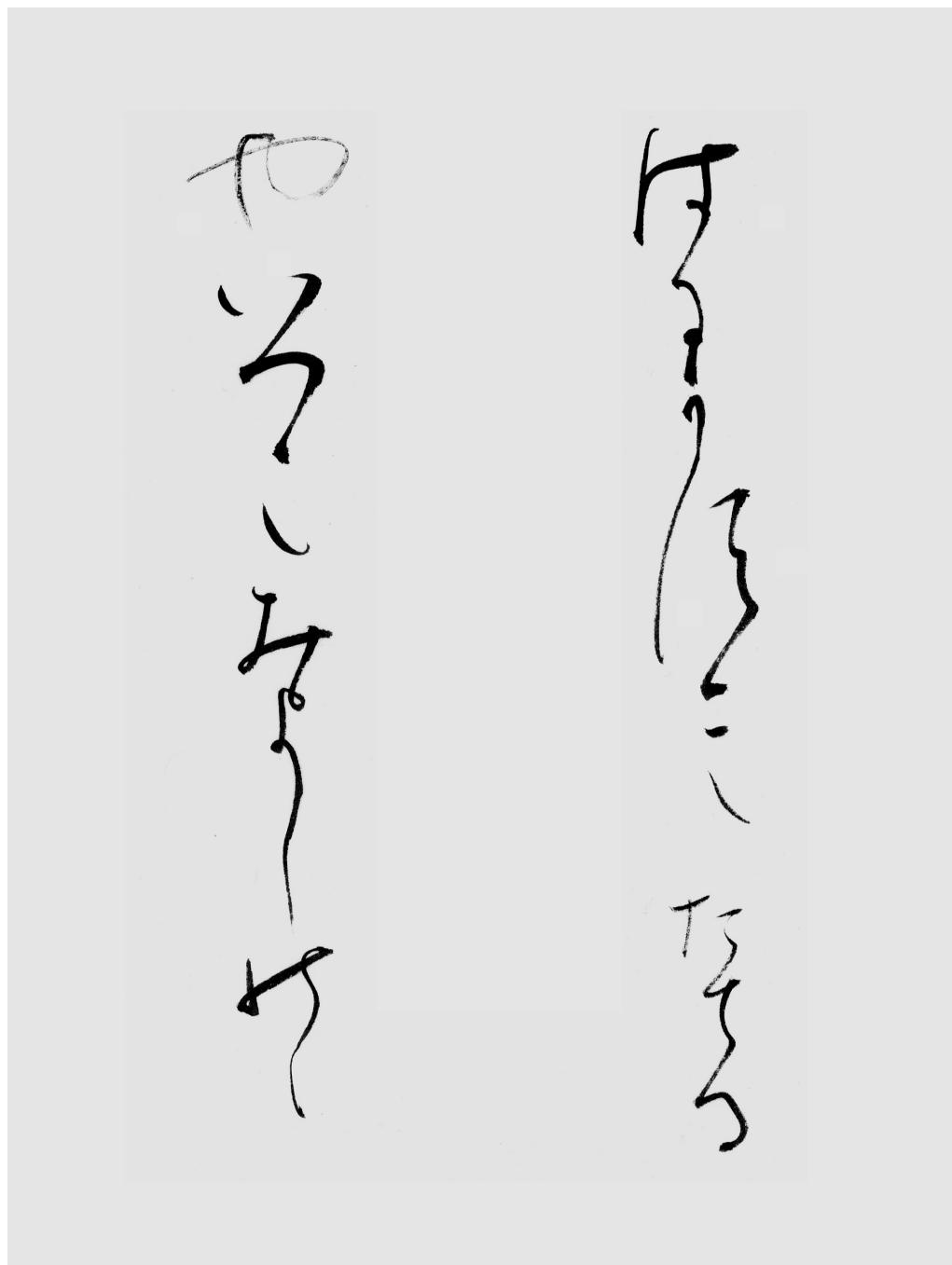
今更に
(二) 山へ返るな (那) ほ (本) とと (一) ぎ (支) す (須)
聲のか
(可) ぎ (支) りは (八) わが (可) 宿に (二) な (那) け (介)

(古今和歌集)

2月20日必着
出品券を貼付

仮名規定【仮規】（級位）

中村巍山先生書



「はるが (可)」

「みよし」

— 7 —

はるが (可) す (須) み (い) たてるやいづこみよしの (能) の (ム)

- 二字、三字連綿を機械的に練習する。
- 形、線ができたら潤渴をつけてみるとよい。二行目の一字目「い」で墨を継ぐ。
- 文字の大小の変化の工夫を。
- 文字の横への広がりも併せてとらえ、誌面に()などを鉛筆で記入するのもよい。

全体が太めの線で書かれている。墨量を多めに運筆し、文字の大小にも留意して書く。

蘆花双岸ノ雪夜

雪夜

江ノ霜

霜夜雪岸

蘆花双岸ノ雪
夜月一江ノ霜

2月20日必着

出品券を貼付

入選作のみ発表します

功成而弗居

節山書



功成而弗居
（老子）
功成りて居らず
（弗）

書き方 大小長短の字のまとめ方を意識して書く。
「功」：力の第二画を伸びやかに。 「成」：第四画を力強く。やゝ大きめに。
「而」：小さめに、そして太く。 「弗」：一本の縦画と長さを工夫して。
「居」：少し小さめに、そして墨を軽く。

条幅隨意
【条隨】

市澤 静山 先生書

入選作のみ発表します

出品券を貼付

國を去つて三巴遠く樓に登
れば万里春なり

國を去つて三巴遠く樓に登れば万里春なり
(唐詩選 楚僕詩 南樓望)

- 行書なので軽快でやわらかなリズムを心掛ける。
- かなを漢字よりやや小さめに書き、漢字とかなの調和をはかる。
- 二ヶ所の墨継ぎに注目する。

抱朴子

中学一年規定【學毛】

虎井曉鐘先生書

其本的確人

中学二・三年規定【學毛】

杉山曉雲先生書

春
佛

小学五年規定【學毛】

宮本耕成先生書

記
念
之

小学六年規定【學毛】

山口啓山先生書

の
は
め

小学三年規定【学毛】

大澤精光先生書

へ
と
ま
す

小学四年規定【学毛】

石丸曉風先生書

小学一年規定
【学毛】

藤森大節先生書

小学二年規定
【学毛】

大島礎山先生書



硬筆規定

一般規定【二硬】(師範・準師範・段位)

上條信山先生書

滝廉太郎、山田耕作、信時潔と

りの三人の作曲家の西洋派手法で
日本人の心情を歌ひとひやう。

一般規定【二硬】(級位)

二瓶嶽風先生書

今や便利さだけを求める時代は
終わった。謙虚に、つましく生
きる大きさを知るべきだ。

中学規定【学硬】

藤岡月華先生書

筆のもち方は、指先でしつかりとつ
ま、ようやくに、手のひらの中は丸
みを持たせましょう。

小・中学生随意課題【学隨】

左の字句を半紙に書いてください。

表現自由。入選作のみ発表します。
出品券を貼付して下さい。

小 一・二年 学	音
五 小 六 年 学	野原
中 学	尊敬
三 四 年 学	樂

手本解説

・基本 「草・通・總・右」は左図参照。

草通總右

・硬筆一般規定(師範・準師範・段位)

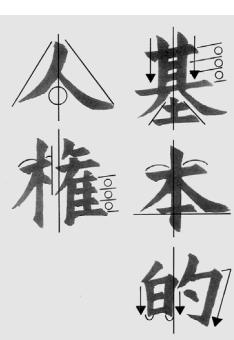
「廉」「潔」「西洋」「心情を」は左図参照。

廉潔西洋心情を

・条幅隨意 「遠」「樓」「登」「春」は左図参照。

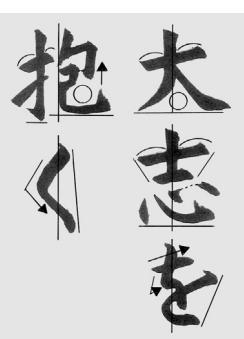
遠樓登春

学生部規定



中学二・三年

「基」は横画を等間隔にし、払いを最大幅にする。「本」の最終画は下が過ぎない。「的」は縦画の角度に注意。「人」一画は三角形の概形を意識する。「權」の一画目は右上がりに、偏の右端を揃える。



中学一年

「大」の一画目は横画を二等分する。「志」の横画は二画目を長く、「心」は扁平に。「を」の画目は右上がりに。三画目の位置に注意。「抱」の始・終筆の位置に注意。や横広に。「く」は縦長を意識。

(八)西洋の能手法で日本人の心情を歌い上げてい
る。耕作が正しいですが「作」と書くこともあります

主題とは、物語などの中であつた内容です。

小学三・四年規定【学硬】

芦川臨泉先生書

ふじ山の雪が朝日にて
らされて赤くキラキラ
光っています。

小学一・二年規定【学硬】

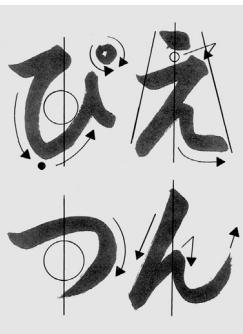
荻田光山先生書

名前 年 級段

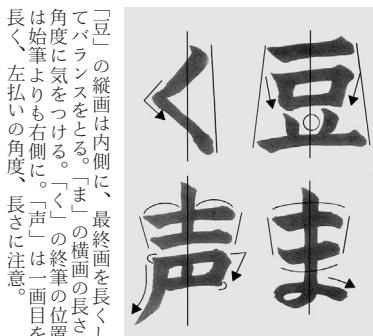
ま	か	じ
し	ん	ぶ
よ	字	ん
う	で	の
.	か	名
なまえ	い	ま
支部	て	え
年	み	を
きゅう	だ	

※出品券を貼付して下さい。

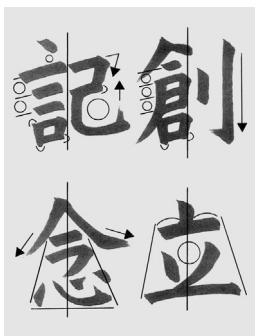
一般(師範・準師範・段位)・一般(級位)・中学生は鉛筆使用のこと(中学生は鉛筆使用のこと)と(中学生は鉛筆使用のこと)の紙を使用する。小三・四・五・六課題→2.1cm巾の罫線を引く。小三・四・五・六課題→2.1cmよりこ7cm小一・二課題→2.1cmのマス目



小学二年



小学四年



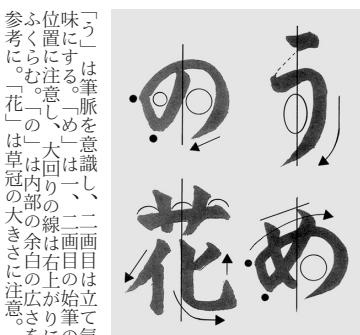
小学六年

「豆」の縦画は内側に、最終画を長くしてバラシスをとる。「ま」の横画の長さ、角度に気をつける。「ま」の終筆の位置は始筆よりも右側に。「声」は一画目の位置を長く、左払いの角度、長さに注意。

「創」は左払いの角度に注意。旁を内の縦画を垂直に。「記」の横画の長短、間隔に注意。偏旁の組み合わせにも注意。気をつける。「記」は中心を意識して書きたい。



小学一年



小学三年



小学五年

「そ」は書き出しの横画は短く、中央を長くする。深く折返して、反りの角度に注意する。「り」は向かい合う線の角度を意識し、「払い」は中央あたりで終わる。

「う」は筆脈を意識し、二画目は立てて位置に注意。「め」は一、二画目の始筆は右上がりに、「○」は一回に書き分けて良い。「つ」は円味をつける。

「春」は払いを最大幅に、右払いの始筆の位置に注意する。「待」は一、二画目の長さ、角度を意識する。旁を縦長に。「つ」は中心あたりで払う。「心」の二四画目は筆脈を意識してリズム良く。

古典研究シリーズ ④16 【古典】

雁塔聖教序 がんとうしょうきょうじょ

唐六五三年 とうじゅく

褚遂良 ちよついらう (五九六～六五八年)

書き方

- ① 文字数を間違えないで出品して下さい。
- ② 続き文字でなくとも構いません。
- ③ 落款を入れて下さい。
- ④ 作品の表左下に、支部名と氏名又は号を鉛筆で記入して下さい。更に制作意図も書いて下さい。
- ⑤ 古典研究の出品品券を貼付して下さい。

(編集部)

線に主観を加える

〈ねらい〉自己の要求に応ずる線を、古典の形を借りて自在に表現する。

〈学習①〉課題の古典の中から四～六字を選び、写実的臨書をして、その形をしっかりと覚えておく。そしてその形を用いて、次のような作者の芸術的意志（表現意志）を次々に加えて、様々な線表現を試みる。

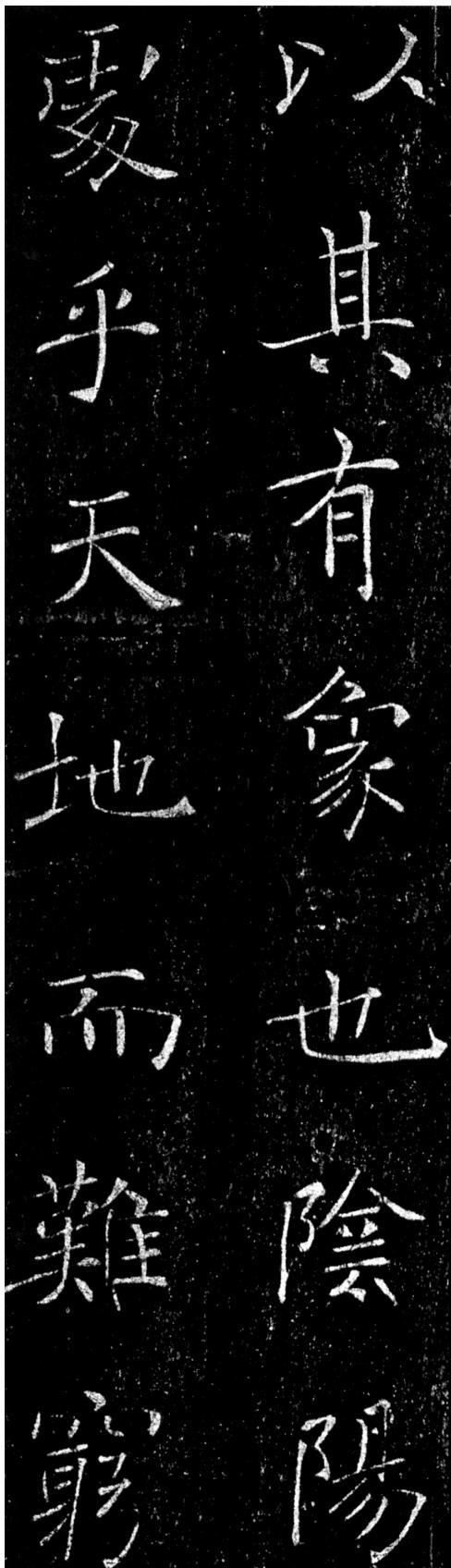
Ⓐ 運筆に変化を与える……Ⓑ 筆圧を変化させる
Ⓐ 遅速、緩急をつける
Ⓑ 細太、強弱をつける

Ⓑ 筆の種類を変える……細太、長短、剛柔、竹筆、鶏毛筆、その他自己創案の筆などを使つてみる

Ⓒ 墨色をさまざまに工夫する……濃墨、淡墨、にじみ、かすれ等を効果的に用いる

Ⓓ いろいろな用紙を用いる

〈学習②〉右の要素をいろいろとりまして、全く独自の新しい線表現を試みる。



〈訓文〉以_二其_一有_二象_一也。陰_二陽_一處_二乎_一天_二地_一而_二難_一窮_二

今月のテーマ 表現的臨書 (A) 中字 (四字～六字)

松本市美術館便り

上條信山記念展示室 平成三十年一月十日(水)～五月十三日(日)

「直球勝負の書」

野球選手のピッチングと書家の筆使いとは、相互に通じるものがあります。直球や変化球は、直線的、曲線的な線。速球やスロー・ボールは運筆の緩急や筆圧の強弱。球の握り方や投げ方の違いは、筆の持ち方や筆法の違い、など。心と体がひとつとなり、理想の投球（運筆）でバッターを三振にうちとること（作品）ができた時の爽快感は、投手も書家も同じでしょう。

長野師範学校（現信州大学）に在学していた頃、野球部のエースとしても活躍した上條信山先生。その書風を投球にたとえるならば“直球勝負の豪腕投手”と言えるでしょう。直線的な強さを基調とし、瞬発力と重厚さを兼ね備えた信山書風の真髓をご堪能ください。

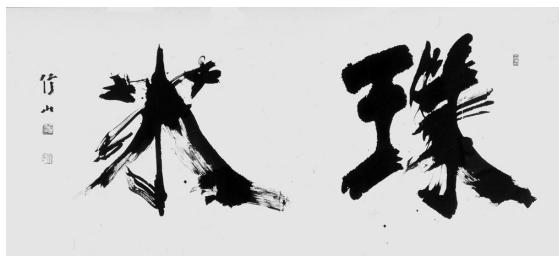
上條信山記念展示室展示作品

No.	作品名	制作年	寸法(cm)	主要展覧会
1	慈眼童心		55.8×34.4	
2	守敬		71.2×34.5	
3	求深	昭和44年(1969)	67.9×105.3	第8回書象展
4	大道無門		69.5×69.7	
5	不動心		72.7×34.3	
6	波涛	昭和61年(1986)	136.2×68.8	
7	大形	平成8年(1996)頃	136.0×69.6	第59回謙慎展
8	竹柏勁心	平成6年(1994)	184.0×68.5	改組第26回日展
9	円天祐	昭和47年(1972)	119.8×68.1	第34回謙慎展
10	雲開	昭和59年(1984)	137.5×67.5	第28回朝日二十人展
11	鎮魂碑（拓本）	昭和58年(1983)	197.4×89.0	
12	直如弦	昭和46年(1971)	134.0×64.5	第33回謙慎展
13	珠氷	平成7年(1995)	62.0×136.2	第57回謙慎展
14	和神	昭和51年(1976)	104.5×59.0	日展評議員展
15	従心		34.3×67.5	
16	深蔵若虚		167.8×40.8	
17	七言二句		131.3×33.5	朝日二十人展
18	地花人愛	昭和61年(1986)	68.0×63.8	巨匠展
19	松柏見貞心		138.5×33.0	
20	朱熹詩一節	昭和43年(1968)	137.7×34.4	還暦個展

※11《鎮魂碑（拓本）》の制作年は、石碑の建立年



鎮魂碑
(拓本)



珠氷



求深



朱熹詩一節

平成二十九年度秋季師範特待生昇格試験合格者

【楷書】

”笠綾瀬汀須長” 晓妙静春”大玄玄” 杉産石若” 柏奈” 美光新皓土麗華中源創瑞祥
”原華戸松坂翠師” 行山高玖 象心黙 吉峯竹 心華 菜丘城花土墨墨雪野創瑞祥
”笠原北房風瀨戸須坂” 研志摩秀雪

秀”和相”富”青一”笠信桐聖船書神蒲
雪 模 貴 雲繪 原州生 橋集龍田
准 進

吉水	和仁	敦子
荒堀	伊藤	朱音
原千智子	梅田	塩庭みさ
石田嘉子	門脇	空正
大菅レイ子	和田	華杏
大橋慎子	百瀬	永美
和田里菜	太新井	梅田
浅野永美	福里	須田
大谷明美	影山	美恵子
大橋	坪中	李里
新井	田中	涼香
梅田	鈴木	荷玉
梅田	井戸坂祐貴	知子
梅田	坂口	眞子
梅田	川口	眞子
梅田	上西	恵子
梅田	青木	百合子
梅田	麻生	順子
梅田	荒井	翔太
梅田	角崎	雄太
梅田	大曾根	孝子
梅田	石橋	安夫
梅田	宮崎	江津子
梅田	松本	淳
梅田	松本	正恵
梅田	中島	恵子

源創横浜若松伊奈新城葉月若竹柏心光丘樺友櫻友巍山玄默心伊月桂正師坂靜有春象玖原笠北府聖崇富貴絵六会相模紅竹大阪珠葉紅月

本宮折笠原井山大井弓削、喜木田黒山、東野牧、利か子井石、上賀室渡、會福、谷渋、部渡、会福、谷渋、島豊、田竹、澤金、谷林、中範名

八石^ノ若珠高^ヲ奈東^ヲ葉^ヲ新皓^ヲ若土^ヲ墨^ヲ入^ヲ中伊^ヲ秀^ヲ相^ヲ志^ヲ平^ヲ曉^ヲ笠^ヲ桐^ヲ綾^ヲ碩^ヲ李^ヲ倚^ヲ書^ヲ畫^ヲ松^ヲ坂^ヲ須^ヲ長^ヲ翠^ヲ
南峯^ノ竹紅風^ヲ華陽友^ヲ月^ヲ城花松^ヲ筆洋^ヲ間野^ヲ那^ヲ雪^ヲ模^ヲ成^ヲ華^ヲ原生^ヲ華^ヲ雲^ヲ集^ヲ光^ヲ畫^ヲ松^ヲ坂^ヲ須^ヲ長^ヲ翠^ヲ

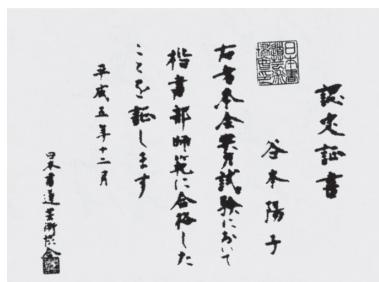
秀雪　静翠　華雪　中野　美五　芙蓉　皓花　内藤　土筆　中央　光丘　珠悠　美菜　若竹　杉　雷墨　玄默　大象　有象　硬曲千照澤書之

希香美 香花遙葵太清季佑乃月月花茜楓圭稔弥雪大美衣未希乃輝み依子楓斗り央兵羽乃夢菜乃凜花舜南菜介耶生乃來
有玄霞 "" 珠美 "" 光 " 神皓大 " 若 " 土 " 華美 " 芙瑞愛秀溪上凍硯一 " 小光蓮有聖 " 高 " 龍文李 " 北府
象默墨 " 悠菜 " 丘 " 奈花阪 " 松 " 筆 " 雪那 " 五祥心雪月尾心 " 絵 " 光蓮有聖 " 高 " 龍文李 " 北府

特待生



小・中学生準八段に達した者は「特待生試験」合格により八段特待生となる。「8級下」から始め、四十二階級を登りつめた栄誉を讃え、賞状ならびに副賞として墨と楯（左写真）を贈るものである。



認定証の申込みについて

師範昇格試験において、正師範・師範・準師範に合格し、その認定証を希望される方は、該当各書体の合格年月を記入した申し込み書に費用を添えて書象会本部庶務部までお送り下さい。

尚、お申し込みいただいてから認定証の発送までに、若干時間のかかることがあります。ご了承下さい。

●正師範 五体

五〇、〇〇〇円

●師範 一体に付

五、〇〇〇円

●準師範 一体に付

四、〇〇〇円

◎材質・寸法

檜無垢 A タテ六〇cm×ヨコ一五cm×厚さ一cm

B タテ四五cm×ヨコ一三cm×厚さ一cm

※A・B共に貼り畳み入り

◎申請料

三万円（送料・税込み）

書塾用に看板を用意しております。ご希望の方は左記の要領でお申込み下さい。

◎資格条件

書象誌において、一体でも師範に合格した方。

看板の頒布のお知らせ



◎お問い合わせ・申請先

〒180-0001 武藏野市吉祥寺北町四一三一六

書象会

庶務部

TEL・FAX ○四二三一五三一九七四二

昇段級試験特集

師範

尾崎由美子

準師範 笠原 中原 宏恵

平成二十九年度秋季昇段級試験の合格作品の秀作と審査評を掲載いたします。合格率は、師範74%（受験者104名）、準師範66%（同190名）、特待生57%（同248名）でした。

今回の師範、準師範試験の傾向についてお知らせします。

漢字では、行書作品において、文字の大小を含めたバランス良い作品が多く見受けられました。一方、仮名では課題

の難易度が高かったのか、連綿が曖昧なもの、さらには完全な誤字を書いていたり、文字の大小を含めたバランス良い作品が多く見受けられました。一方、仮名では課題においても、逆筆での起筆後にしっかりと腕を大きく動かして運筆することが課題のように感じられました。

特待生試験では、筆の使い方や全体感の良い作品が多くあり、特に中学一・二年生の頑張りに目を見張るものがあったことは嬉しいことでした。

紹介作品は特に優れ、他の範となるものです。筆遣いや全体感など、今後の学書に生かしてください。

（編集部）

師範 玄黙 影山 浜名

靈福地

玄黙
準師
浜名

直線的な横
画、鋭く引
き締まつた
用筆、整った
字形は化
度寺碑の特
徴をよく捉
えており、書
風である。

擢秀宗

麗墨
準五
折笠 琴羽

準師範 麗墨 折笠 琴羽

靈福地

土筆
準師範
鍬野 姚光

師範 土筆 鍬野 姚光

擢秀宗

準師
尾崎由美子

笠原
準五段
中原 宏恵

靈福地

師範
瀬戸 上杉みゆき

多時照 見五丈

瀬戸
準師範
上杉みゆき

師範 須坂 白木 千恵

見五丈

須坂
準師
千恵

伸びやかな
字群の流れ
も良い。形・
線質ともに
申し分なく
鍛成の成果
が光る。余
白も生き
明るい作。

やや小振り
に収めて文
字群の流れ
も良い。形・
線質ともに
申し分なく
鍛成の成果
が光る。余
白も生き
明るい作。

師範 平成 栗原 智子

師範 巍山 峯村伊登子

準師範
若竹
小池
黎節

多時照

見五謗

平成 準備範

卷之六

全体バランスが抜群。よく伸びた線は強く切れ味が良い。日頃の成果が遺憾なく発揮された作品である。

多時照
見五蕪

準師範
一
繪
麻生
孔子

柏林五段松本正惠

多時照
見五盞

ダイナミックな書きぶりと弾力のある強靭な線が魅力的で、形もしっかりしていい。今後が楽しみな作品である。

前田 薦丘
前田 薦丘

形を忠実に捉えようとした力作。行間の広狭も手本の意を掴んでいい。墨の濃度に改善の余地あり。

師範 城彩 平田真有美

準師範相模松本正惠

相
模

卷之六

全体バランスが抜群。よく伸びた線は強く切れ味が良い。日頃の成果が遺憾なく発揮された作品である。

師範六会 平井ふじ枝

準師範 暁華 栗田喜久里

旅
西
行
記
鳥
類
之
集

秋の風
鳥の鳴
葉の落

形・余白・
全体感とも
に美しい。
線は強さの
中に温かさ
も感じられ、
真面目な学
習態度がう
かがわれる
秀作である。

準師範
杉前田薊丘

師範城彩平田真有美

かぐやの月夜
秋の色
旅人

丁寧な筆遣いと穏やかな線質が印象的。字形に対する感覚にも優れている。運筆に緩急が備われば更に良い。

準師範 伊奈 黒田菜々子

一九二六年です。これが日本の
洋字運動に新風をもたらすこと
は、ほんとうです。

伊奈 五段 黒田菜々子

行の中心が通り、力強く縦に流れる貫通力がある。また、
素直な線で運筆されており、全体感も見事である。

特待生 北府 安村 春撫

収穫したばかりの新鮮な野
菜が、朝の食卓に並んでいる。
食欲をそそる。 北府 中一 準八段
安村 春撫

収穫したばかりの新鮮な野
菜が、朝の食卓に並んでいる。
食欲をそそる。 研 館澤 舞
館澤 舞

漢字とひらがなが見事に調和しており、字形の正確さ、
伸びやかな運筆など申し分のない秀作である。

特待生 凜心 大森 祐奈

収穫したばかりの新鮮な野
菜が、朝の食卓に並んでいる。
食欲をそそる。 凜心 中三 準八段
大森 祐奈

練習の成果が存分に發揮された基本に忠実な作品。細部に
まで気をつかった美しい作品に好感が持てる。

特待生 中央 奥山ななみ

中央 中一 準八段
奥山ななみ

全体構成が
良く、起筆
や収筆など
の細部にま
で神経が行
き届いた秀
作。名前
書き方も素
晴らしい。

精神 博愛の
中二 準八段
中村 莉子

一点一画が
大変丁寧な
作品。力強な
仕上がりが
とても高い。

特待生 秀雪 門間 翔太

精神 博愛の
中三 翔太
小坂 早希

正しい筆遣
いで素直な
線が印象的
な作品。文
字の構造も
広く、大変
好感の持て
る作品とな
った。

特待生 研扇 佐藤 真人

精神 博愛の
中二 小坂 早希
佐藤 真人

基本に忠実
で真面目な
学習態度が
伝わってき
る作品。丁寧
な筆遣い
で、文字構
造の広い作
品となつた。

精神 博愛の
中三 準八段
佐藤 真人

伸びやかで
切れのある
線が素晴らしい。
一字の形を
含め全体感
も良く、鍊
度の高い秀
作である。

天清曉露涼

流溪

腕がよく動いて伸びやかで、骨力もある。懐の広さが出れば、さらに奥行きある作品が期待できる。

師範 玄樸 中沢 嶺花

天清曉露涼

卷之三

墨色が美しく、リズムよく書くことができた。無理な力が入らず、穏やかで潤いのある作品に仕上がった。

準師範有象武原幽節

天晴曉霧涼

卷之三

秋天萬里淨

卷一百一十五

氣合充実、重厚かつ軽快な運筆である。一字一字が骨太で氣迫が漲り、貫通力のある秀作。

秋天萬里淨

卷之三

淡墨ながら骨格がしつかりしているので、強さと伸びがある。隸書の基本に忠実で、余白も美しい。

師範 玄樸 中沢嶺花

秋天萬里淨

純
彩

確かに書きぶりで、スケールの大きな作品である。構造の広さが明るさと伸びやかさを際立たせている。

準師範有象武原幽節

飯田 安田 完碩

準師範
有象
武原
幽節
準師範
飯田
安田
完碩

書象会通信条幅研究会
平成二十九年度受賞者

※努力賞以上の方、

平成三十年 書象会講習会実施計画

す。

◎ 最優秀賞	佐藤 茜沙
◎ 優秀賞	今井 春海
岩月 彩紅	垣内 孝仙
高橋 関口	高橋 高田
天翠 霽楓	壺登 越山
今井 稲葉	市村 石本
華遙 京春	井戸田 桜峯
西川 久美子	中邑 弦照
長江 白羽	喜春 戸塚
喜春 豊翠	寺澤 春清

の席上で行われります。受賞の方はご出席下さい。

・最優秀賞・一人一
回限り、以後最優
秀賞、優秀賞の受
賞資格はなくなる。

四月開催予定
かな会講習会
内藤望山先生
講師
会場 未定
午後一時～午後四時
年間四回実施予定 以下六月 九月 十一月予定
学生展との連携や講習会など

支 部長 会場 時間 国立新美術館
講習会 未定

講演會場時間表

六月二十日(水)

八月五日

二二八

員の皆様の
いますよ

最優秀賞、優秀賞、努力賞は、年間皆勤であることが、条件である。

「信山流地方講習会」「支部強化鍊成会」など、地区や支部長、会員の皆様のご要望に応えるべく努めますので、係までご相談くださいますようお願いいたします。「信山流地方講習会」「支部強化鍊成会」の申込書式は本部迄お問い合わせください。なお右記日程会場は変更する場合がございます。

また、各研修会の詳細については、書象誌、ホームページ、支部長宛文書等でもお知らせする予定です。お問い合わせは本部事務局までお願いします。

支部
事務局

島田	佐々木	坂井	坂井	斎藤	斎藤	倉谷	北村	川田	上條	遠藤	内海	上島	井上	伊藤	飯田	青柳
壺峰	永翠	良楓	蒼峯	美楓	汀霄	聴月	照節	鹿山	泉山	翠雅	洋楓	壺霄	西光	天澄	緑水	
湯本	山本	山崎	山崎	柳澤	三和	宮原	宮崎	三沢	牧	堀之上	福井	藤井	平野	長谷川	名久井光扇	
香窓	草心	惜春	惺泉	雪葉	紅玉	玉蘿	京楓	泰仙	增田ツル子	峯山	照雲	藤井	壺桜	河田		
坪田	都竹	土屋	辻岡	田中	多田	高橋	高杉	白川	周藤	島	坂本	齊藤	小林	木下	上條	
泰舟	仙華	寶春	啓子	満珠	照柏	白羊	友梅	文界	谿畔	塩谷	坂本	小林	河田	邦楓	窓苑	
最高得点者)	(本年度	◎特別賞	渡辺	吉原	吉原	横井	横川	山下	山下	山下	山下	山口	智真	水本	眞殿	
井上	雅幸		恵美	明惠		萌玉	景城	春波	桂耀			村山	麗東	静香	和子	

◎	最優秀賞	佐藤	西沙
◎	優秀賞	今井	春海
横田	野口	小谷	垣内
四葉	虹汀	照春	孝仙
塚原	田村	竹野	高橋
花瑠	霧苑	翠紗	天翠
宇野	岩橋	岩成	今井
壇裕	祥風	碧舟	稻葉
		京春	華遙
		景華	桜峯
		秋葉	梢陽
		石本	翠真
		市村	田
		井戸	井戸

◎努力賞

伊藤 西光

井上比富美

內海 洋楓

加藤 穆舟

川田
鹿山

倉谷 聰月

斎藤
美楓

坂田 良楓

卷之三

謙慎の書④ 上條信山の門流

書象会選抜展（そのⅡ）

会期 平成29年10月7日（土）～平成30年1月14日（日）
会場 奈良市杉岡華郵書道美術館

南洲詩

杉山 晓雲

曹子建句

山口 啓山



陶淵明詩

樋口 玄山

文心雕龍句 封禪第二十一贊

柳澤玄嶽



平成29年度 実技講習会

「張猛龍碑研究と実習」

期日 十一月二十三日（木・祝）
会場 武藏野公会堂



緊張した雰囲気の中で開会



山口先生の熱のこもった実技指導



田中先生のわかりやすい解説



熱心に鍛成する参加者のみなさん

午前中の冷たい雨が晴天へと変わり、心も晴れやかに武藏野公会堂の会場へと向かいました。

始まりのご挨拶に続き、早速一部がスタートしました。まずは田中先生のご講義からです。張猛龍碑が出来た理由や信山先生が師生碑を建立された場所等、中国の地図を資料にご説明ください、まるでタイムスリップしたかのようでした。山口先生からは「信山先生の書の系譜」についてお話をうかがうことが出来ました。張廉卿は書を通じて自分の人格形成をし、宮島詠士先生は高い人間性、精神の書を伝承した。更に信山先生は技

術の独自性と深い現代思想により、高い格調の書を表現されたのだとお話しされました。二部は実技の講習でした。張猛龍碑の臨書は難しく、限られた時間内に納得いくものは書けませんでしたが、温かいご指導の下、これを初めの一歩として張猛龍碑、さらには信山バリの理解を深めたいと心新たにしました。

このような機会を与えて
くだり感謝申し上げます。

（川島映雪記）

秋の美術館見学

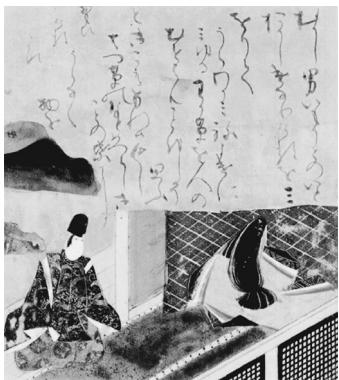
「書の流儀Ⅱ～美の継承と創意」の鑑賞

会期 日 十二月九日（土）
会場 出光美術館

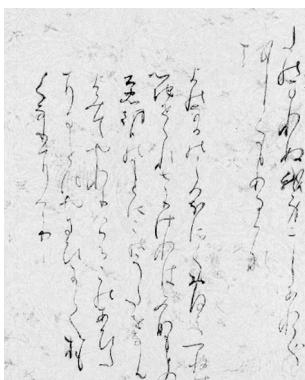
見る眼を養いたい、と痛感する私にとっては沢山のヒントを得た一日でした。学芸員の笠嶋忠幸先生曰く、キャプションを読むのに一分、作品鑑賞は三十秒という見方はとても残念である、との言葉にまずははっとし、反省から。さらに「見方」、「捉え方」、「考え方」をキーワードに講義は進みます。

先人の書を伝える難しさゆえに伝わるゆがみ。手本、教本に基づきつつ個性を出すことの意味と、我流との違い。造形観に理解が深まればこそ、巧くなくても素敵だね、とか形を見て好きか嫌いか、そしてこの字にあやかりたいという気持ちも芽生えます。

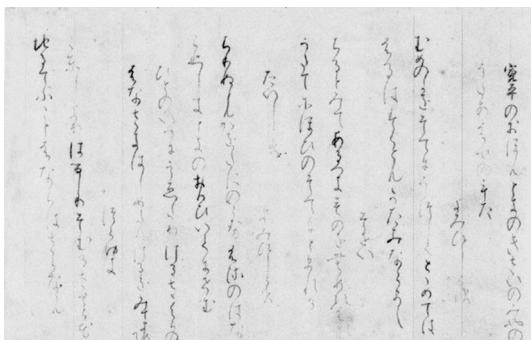
あやかりたい、と幾度も沢山感じ、願いながら『書の流儀Ⅱ』



石山切 藤原定信筆



伊勢物語 若草図色紙



高野切第一種 伝紀貫之



刺激とヒントに溢れた笠嶋先生のお話

の鑑賞を終えた秋の明るい一日でした。貴重な体験と学習の機会を与えて下さいました研修部のご尽力と学芸員笠嶋忠幸先生に、心より感謝いたします。

（高杉優実記）

— 27 —

第四十二回玄墨展

期日 十一月二十四日(金)～二十六日(日)
会場 山形県芸文美術館
主宰 結城正憲先生



飾り付け後に記念撮影

今年も玄墨展を開催しました。会員全員で五十点の作品の飾り付けを行い、その後記念撮影をしました。市澤静山理事長に特別出品をお願いし、展覧会に華を添えていただきました。会員も日頃の練習の成果を発揮し、渾身の一作を発表することができました。会期中には、約四百名の来場者においていただきました。「作品から伝わる息遣いやエネルギーに、ただただ圧倒されました。」という感想をいただきました。また、「調和体は読めるが、漢詩はわからない。」という質問には、結城会長が「音楽や踊りのバレエなどと同じで……」と書以外のものに置き換えてわかりやすく説明され、益々興味を持たれた様子で鑑賞していただきました。

同じ質問を受けても答えられないなかった私にとっても、大変に勉強になる時間でした。

土曜日の閉展前に、先生の高校教員時代の教え子といふ方が来場されました。現在は県立高校の校長先生をされているそうで、三十年ぶりの再会を祝して、その後お二人でお出かけになられました。きっと楽しもう。 (庄司朴山記)

今年も玄墨展を開催しました。会員全員で五十点の作品の飾り付けを行い、その後記念撮影をしました。市澤静山理事長に特別出品をお願いし、展覧会に華を添えていただきました。会員も日頃の練習の成果を発揮し、渾身の一作を発表することができました。会期中には、約四百名の来場者においていただきました。「作品から伝わる息遣いやエネルギーに、ただただ圧倒されました。」という感想をいただきました。また、「調和体は読めるが、漢詩はわからない。」という質問には、結城会長が「音楽や踊りのバレエなどと同じで……」と書以外のものに置き換えてわかりやすく説明され、益々興味を持たれた様子で鑑賞していただきました。

同じ質問を受けても答えられないなかった私にとっても、大変に勉強になる時間でした。

第四回静心会書展

期日 十二月五日(火)～十日(日)
会場 銀座大黒屋ギャラリー六階
主宰 坂牛静心先生



坂牛先生を囲んで

土曜日の閉展前に、先生の高校教員時代の教え子といふ方が来場されました。現在は県立高校の校長先生をされているそうで、三十年ぶりの再会を祝して、その後お二人でお出かけになられました。きっと楽しもう。 (庄司朴山記)

「第四回静心会書展」が、坂牛静心先生と会員二十一名の参加で開催されました。

信山流の楷書、行書、隸書、篆書、仮名、調和体作品、臨書作品、写経や多字数の半切作品、和漢朗詠集などの力作を展示しました。書歴ウン十年のベテランから筆を持って二ヶ月のドイツからの留学生まで和気藹々とした楽しい会となりました。留学生は、自ら漢詩を選び手書に挑戦しました。

特別出陳の上條信山先生の氣品溢れる「自香」、賛助出品をいたしました市澤静山先生の「養銳」は、落ち着きの中から力強さを放ち、会場を引き締めて下さいました。静心先生は野沢凡兆の句、古筆五種の和歌の衝立、漢詩と貫之の歌の条幅作品、宮島詠士先生の臨書の五作品を発表されました。会期中、先生方にご来場いただいた六日間でした。お忙しい中、多くの先生方にご来場いただき、沢山のアドバイスと励ましの言葉を頂戴しました。五百名を超えるお客様にお越しいただき、心より感謝申し上げます。

展示をお手伝い下さった湯山春峰堂様にも感謝申し上げます。 (煙山妙子記)

特待生紹介

(学年は試験合格時のものです。)

特待合格!



有穂支部 中二

小学一年生のときから書道を始め約八年。硬筆を一回で合格でき、とても嬉しいです。次は毛筆。毛筆も合格し、「冠達成頑張ります。これからもご指導、よろしくお願ひします。

支部長先生より一言　スイミングやサッカーで川崎病を克服し、すっかり元気になった佳奈さん。これからが楽しみです。

感謝



千曲支部 中二

私は小学一年生から書道を始め、目標であった特待生になれてとても嬉しいです。目標達成できたのは、分かりやすく指導して下さった先生、支えてくれた家族のおかげです。次は硬筆を頑張りたいです。

支部長先生より一言　いつもゆったり筆を構え、落ち着いた姿で書の練習に取り組んでいます。次は硬筆だね。ガンバレ!!

二冠達成を目指して



湊支部 中二

習字を始めたのは、小学一年生の時です。八年目でようやく特待生になることができました。部活で習字教室に通えなかつた時も指導して下さった先生に感謝して、二冠達成を目指していきたいです。

支部長先生より一言　部活で教室を休んでも家で書く努力の成果です。特待生合格おめでとう。次は硬筆がんばろう。

一意専心



須坂支部 中三

松本 那奈子

私は二度目の硬筆特待生の挑戦で、「冠を達成する」ことができました。先生の温かいご指導と家族の励ましたおかげです。ありがとうございます。今後も一意專心を取り組んで行きたいと思います。

支部長先生より一言　過密な中学生生活を送りつつの二冠達成は本人の努力と意思の賜物です。更に進路達成に向けてがんばろう!!!

特待生になつて



有象支部 中三

有泉 俊希

小一から始めた書道、自分は休む事も多くて先生には迷惑ばかりかけていました。それでもここまで上達させてくれた先生には感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、特待生らしい字になれる様に頑張りたいです。

支部長先生より一言　特待生おめでとう! 野球チームに所属している中、時間を作り集中して書きます。「継続は力なり」ですね。

目標達成



名東支部 中三

松村 美徳

中一の春に硬筆の特待生を取り、毛筆も合格できる様に目標を持ち、ついに達成する事ができました。一年間コツコツと頑張って楽かったと思います。支えてくださいました先生、家族には感謝の気持ちでいっぱいです。

支部長先生より一言　熱田神宮書き初め大会の練習で実力アップして入選。そして特待生合格おめでとう。努力が実つたね。

憧れの特待生



努力

名東支部 中二

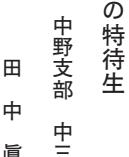


高須亮太

僕は小学二年生から習字を習っていて、特待生になることができ、とても嬉しいです。ここまでこれたのは、先生の分かりやすい指導のお陰です。毛筆だけではなく、次は硬筆でも特待生になれる様に努力していく 것입니다。

支部長先生より一言　ピアノやサッカーで活躍の亮太君、特待生おめでとう。休まず毎回真剣+特別教室で実力がつきました。

憧れの特待生



中野支部 中三



田中 真奈美

感謝の気持ち



高社支部 中二

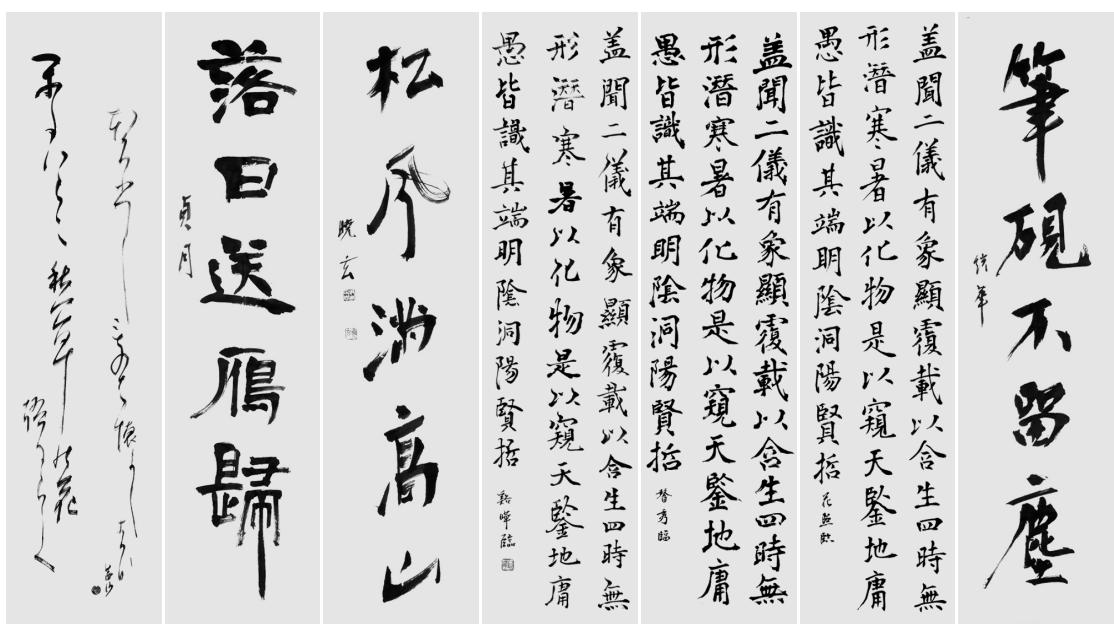


青柳佑奈

私は、小学二年生の秋から書道を始め、ずっと憧れることができ、とても嬉しいです。ここまでこれたのは、先生の分かりやすい指導のお陰です。毛筆だけではなく、次は硬筆でも特待生になれる様に努力していく 것입니다。

支部長先生より一言　真奈ちゃんおめでとう。一生懸命書道にうち込む姿は立派です。これからも上をめざし頑張りましょう。

今月の優秀作品



△漢字条幅▽ 評 寺尾 碩雲

佐藤茜沙	坂本曉玄	花 照	統 華	壺 桜	香 月
小林貞月	歯切れのよい筆致と力強 い骨格が見事。	細部にわたり神経の行き 届いた秀作。	右上がりを抑え、穏やか にまとめた。	筆勢のある線。字形にも 好感がもてる。	流暢で、心地良い流れが 印象的な作品。
持良い。	この伸びやかさ、実に氣 氛えた線で流れあり秀作。	やや大きいが線に変化、 躍動がある。	洒落た字形でリズミカル に書き上げた。	字形や字間も良い。	
△通信条幅▽	評 樋口 玄山	花 馨	統 瞳	壺 風	香 月

基本課題

評 中村 巍山

和樂如
瑟琴

和樂如
瑟琴

和樂如
瑟琴

和樂如
瑟琴

白葉 清澄な線でさわやかな明るい秀作。
天妙 小ぶりに瀟洒にまとめた。波磔うまい。
南花 大胆な書きぶりで紙面を圧倒する骨力。
心明るい作品で、まとめ方抜群。

研究課題

評 久保 妙山

長野新潟富山石川福井
徳島香川愛媛高知福岡
佐賀長崎熊本大分宮崎
鹿児島沖縄屋久・秋薩

長野新潟富山石川福井
徳島香川愛媛高知福岡
佐賀長崎熊本大分宮崎
鹿児島沖縄種子島・鹿児島

長野新潟富山石川福井
徳島香川愛媛高知福岡
佐賀長崎熊本大分宮崎
鹿児島沖縄飯田・或苑

長野新潟富山石川福井
徳島香川愛媛高知福岡
佐賀長崎熊本大分宮崎
鹿児島沖縄北前波黒

窺天

貞松

物是

耕
耕

是人

貞月

化物

通心

古典課題

評 高瀬 霞山

長野新潟富山石川福井
徳島香川愛媛高知福岡
佐賀長崎熊本大分宮崎
鹿児島沖縄屋久・秋薩

長野新潟富山石川福井
徳島香川愛媛高知福岡
佐賀長崎熊本大分宮崎
鹿児島沖縄種子島・鹿児島

長野新潟富山石川福井
徳島香川愛媛高知福岡
佐賀長崎熊本大分宮崎
鹿児島沖縄飯田・或苑

長野新潟富山石川福井
徳島香川愛媛高知福岡
佐賀長崎熊本大分宮崎
鹿児島沖縄北前波黒

皆空度
一切苦

師範部

△行書▽

評 柳澤 玄嶽

松穂先を上手に使い動きもあり全体感秀。
花雁塔の温かみとねばりのある線表現佳。
月大きめではあるがリズムが有り秀作。
心二文字が程良い大きさで収まり安定。

古典課題

評 高瀬 霞山

岡本秋麗 全体感良くまとめられ、鋭い線で大佳。
市ノ瀬素州 伸びやかで動きがある線の秀作です。
下平成苑 太くシャープな線で書かれた作品。
小林凌翠 行意がよく出ている作。この調子で。

林田翠山 洗練された行書の風格と氣力躍動共に佳。
森村湖亭 溫順さの中に折目正しく豊潤さあり。
野口翠法 寛としながら切れ味のよい線で構造も広い。
片山邀月 細部まで神経が通って、強靱な骨格。
小野壺水 含墨豊かで、抑揚の変化に富む線表現。
山本亜紀子 淡々として素直な筆遣いに好感が持てる。
嵯峨我山 正確で安定した筆遣い。忠実な臨書態度。
小松雅子 弾力と渋味を持ち、正確な字形把握佳。

				<p>皆空度</p> <p>一切苦</p> <p>同合師 小澤 通明</p>
				<p>皆空度</p> <p>皆空度</p> <p>草野 師範 松島正純</p>
				<p>皆空度</p> <p>皆空度</p> <p>左文 師範 指陽</p>
				<p>皆空度</p> <p>皆空度</p> <p>磯迎 師範 京見景光</p>
				<p>皆空度</p> <p>皆空度</p> <p>△仮名▽</p>

- 飯島 蓼光 筆脈良く、手本に忠実な作。空間美も佳。
- 塩谷 翠桐 線が走り過ぎず、慎重且つ力強さがある。
- 石原 純楓 落ち着いた用筆で、鍊度の高い作品。
- 小澤 通明 伸びやかで強い線、気力溢れ躍動感有り。
- 長島 正純 全体觀よく、一字一字も正確にまとめた。
- 石本 梢陽 豊潤な線表現、懷抱性に満ちた構造佳。
- 直井 景光 軽快で素直な筆遣いが心地好い。余白佳。
- 森島 美光 やや細めの線ではあるが形、全体感よし。
- 中尾 檀香 小ぶりながら連綿が自然で上品な作品。
- 福島 玲秀 のびやかで大胆な運筆が魅力的。
- 青柳 緑水 潤渴をうまく対比させ、まとめ方も上手。
- 布施 杠華 字形が良く、連綿の流れも安定している。
- 豊田 桂秀 大胆な運筆で、貫通力のある作品。
- 佐藤 江蕙 線質に遅速緩急があり、流れもよい。
- 伊藤 星紅 紙面を圧倒するような重厚な線は見事。
- 小松 雅子 手本に忠実で、渴筆が効果的。

学生部

評 杉山 寂影

関野らら さすが高段者です。名前もうまい。

鈴木そら すつきりした線で、若さのある作品です。

岩村芽依 漢字と平仮名の調和のとれた作。大佳。

奥山ななみ 特待生の作品です。この調子で継続を。

岡岡侑奈 毛筆かしい課題です。体裁よくまとめた。

山畑愛菜 太めの線で、丁寧にしっかり書きました。

秋山華蓮 一文字一文字がうまい。名前も工夫して。

菊地あられ 真剣に書きました。名前も上手です。

島村優心 一点一画正確に書きました。線もきれい。

岩佐明夏 大きくのびのびとした形です。上手です。

渡辺大喜 ひらがなの形特によい。線も強い。

瀧澤碧人 まじめに書きました。「冬」すばらしい。

中川璃音 一字一字大きく、ていねいに書きました。

宿谷はやて しっかりとした線で、たいへんよくできました。

福田麗子 じょうずですね。よい形をしています。

北村颯士 げんきよく男らしいもじです。

半紙隨意

評 恩田 静月

麻璃香 行書で豊かな線で堂々と書けています。

小林優花 二文字の調和がみごとです。うまい。

松澤里実 ていねいに力をぬかないで書きました。

ゆりの 正しいふでづかいです。名前も上手です。

故郷
上尾 中二大角地
麻璃香

花だん
小四 優心
中川 瑞音

人形
六年 花岡 倩奈

直刀入
中二 関野 らら

選挙
生徒会

夕暮
六年 小林優花

花だん
二年 宿谷はやて

人形
宮川 三段 明夏

直刀入
小六 山畑 愛菜

選挙
生徒会

時
小四 松澤 里実

よる
小一 れいこ

い冬む
三年 渡辺 大喜

夜道の灯
五年 秋山

南下する船
中一 岩村芽依

年
小二 佐竹ゆり

よる
一ねん はやと

い冬む
三年 瀧澤 碧人

夜道の灯
五年 菊地 あらわ

南下する船
中一 奥山 ななみ

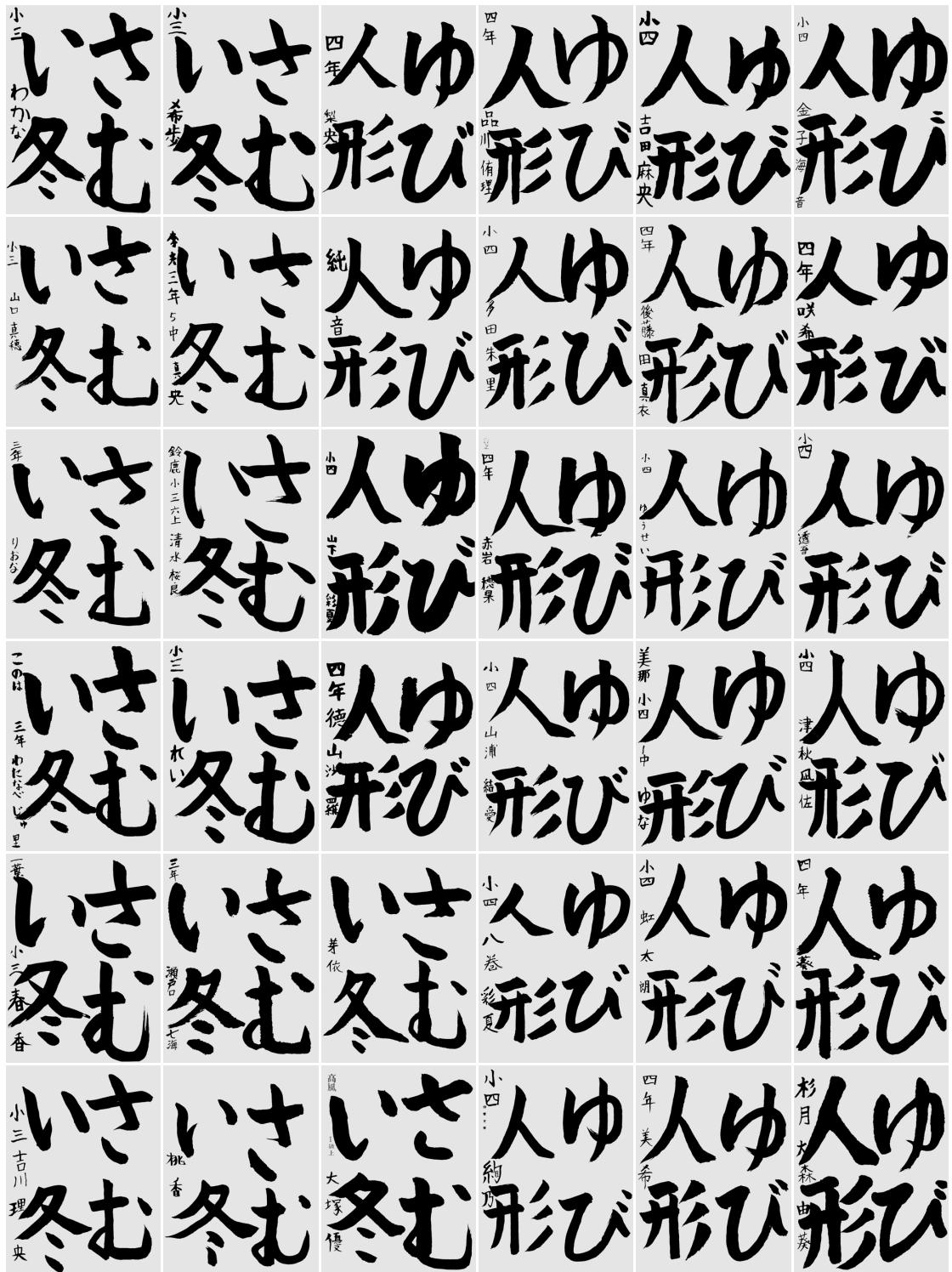
このページに掲載された人には書象会より記念の
筆をさし上げます。

このページに掲載された人には書象会より記念の
筆をさし上げます。

段	行
假	書
位	位
名	書
柏珠若杉李	玄四谷硯船竹
心紅竹光	默央繪華橋華
翠代	梅坂本
心わ	後藤澤吉
横浜	高橋
級位	本間
千葉	宮嶋
小林	染谷
豊泉	加藤
木久	藤井
菜美	田嶋
由美子	井法子
奈	理江
莉奈	乃幹太
美保	杏佳
鈴木久美子	珠悅
一ノ瀬涉	煌幸
伊勢崎みどり	江
飯島島	吉田
由美子	高橋
さく子	幸江
奈	典子
奈都華	教子
奈都華	文子
奈都華	愛
奈都華	太
奈都華	幸子
奈都華	風
奈都華	雪子
奈都華	惠子
奈都華	花子
奈都華	悦子
奈都華	幸風
奈都華	快風
奈都華	生風
奈都華	司風
奈都華	野風
奈都華	田澤
奈都華	保田
奈都華	麗香
奈都華	久保田
奈都華	内矢
奈都華	堀内
奈都華	中原
奈都華	江戸
奈都華	上野
奈都華	堺
奈都華	中野
奈都華	統
奈都華	保田
奈都華	古矢
奈都華	矢
奈都華	象
奈都華	墨
奈都華	光
奈都華	横
奈都華	二
奈都華	横
奈都華	成
奈都華	成
奈都華	平
奈都華	杉
奈都華	段

The image displays a 4x6 grid of 24 calligraphy samples, each featuring the Japanese poem '人ゆ形びの夜道' (Ninu Amebi no Yado) written in large, expressive brush strokes. The samples are arranged in four rows and six columns. Each sample includes the artist's name and the year of creation. The artists and their names are as follows:
Row 1:
1. 小四 阿部 桜乃 (Age 4, Abe Sakuno)
2. 小五 伊奈 舞衣菜 (Age 5, Inae Maiko)
3. 小五 前谷咲季 (Age 5, Maeda Saki)
4. 小五 紗子 (Age 5, Saiko)
5. 小六 直道裡未 (Age 6, Naoto Chitose)
6. 单刀 (Age 6, Tachi-no-katana)
Row 2:
1. 单刀 (Age 6, Tachi-no-katana)
2. 小五 高須 大知 (Age 5, Takemoto Daichi)
3. 五年 中本 美咲 (Age 5, Nakamoto Misa)
4. 小五 岩間 芳耶 (Age 5, Iwanami Yoshya)
5. 小六 坂田 悠 (Age 6, Sakata Yu)
6. 单刀 (Age 6, Tachi-no-katana)
Row 3:
1. 单刀 (Age 6, Tachi-no-katana)
2. 小五 古田 源人 (Age 5, Kato Genjin)
3. 五年 佐代代 (Age 5, Sadae)
4. 小五 清月 (Age 5, Seigetsu)
5. 小五 園部 友大 (Age 5, Enbu Tomo)
6. 单刀 (Age 6, Tachi-no-katana)
Row 4:
1. 单刀 (Age 6, Tachi-no-katana)
2. 五年 三浦 航太郎 (Age 5, Miura Kotaro)
3. 仙台 小五 桥田 (Age 5, Sendai Kōtatsu)
4. 小五 笠文 (Age 5, Kariginu)
5. 小五 藤原 懿聖 (Age 5, Fujihara Eisei)
6. 小五 晴美 (Age 5, Seimei)
Row 5:
1. 小四 小林 千咲音 (Age 4, Kobayashi Chiaki)
2. 小五 道喜 三上 遥生 (Age 5, Michio Miyashita)
3. 小五 香花 (Age 5, Kōga)
4. 小五 みは (Age 5, Miwa)
5. 小五 伊藤 麻理 (Age 5, Ito Maru)
6. 小五 麻悟 (Age 5, Mabu)
Row 6:
1. 小四 錆乃 (Age 4, Kurogane)
2. 小四 実紅 (Age 4, Miki)
3. 小五 鈴木 久政吉 お優羽 (Age 5, Suzuki Kōshige)
4. 小五 柳澤 笑菜 (Age 5, Yanase Shaina)
5. 小五 ... 麻央 (Age 5, Mana)
6. 小五 西由か (Age 5, Nishi Yuko)

小五	茅野	杉	光丘	精美
四	西	坂田	真道	裡未
小	内藤みのり	園部	友大	悠
四	千葉慶悟	北川菜乃果	内藤みのり	
小	秀雪	阿津坂	内藤みのり	
四	西	藤原	阿津坂	
小	由乃	伊藤	藤原	
四	三沢	鳴原	悠聖	
小	絢子	志奏	志奏	
四	若葉	柳澤	麻央	
小	暁華	島田舞衣	咲季	
四	大象	菜	光耶	
小	美月	中本	耶	
四	茜	小原		
小	みな	柳		
四	若葉	薄井		
小	暁華	菅谷		
四	大象	高須		
小	美月	田鍋		
四	茜	美桜子		
小	みな	優羽		
四	大阪	香花		
小	玄樸	快翔		
四	石川	栗本		
小	栗本	実紅		
四	岡村	阿部		
小	京本	古田		
四	小林	高須		
小	秋咲	太朗		
四	鼓乃	源人		
小	美月	彩夢		
四	美月	結奈		
小	みな			



金子 北澤 海音
堀井 咲希
津秋 透吾
武藏 風佐
大森 葵
吉田 由葵
後藤田真衣
齋藤虹太朗
野城 悠惺
品川 麻央
多田 ゆな
赤岩 由葵
山浦 結愛
八卷 彩夏
小野山絢乃
野山 理侑
渡辺 朱里
山下 穂果
德山 美希
内田 優理
大塚 芽依
荻谷 優理
小川 穂果
坂本 結愛
瀬戸口七海
中屋敷春香
和田莉緒奈
渡辺 树里
吉川 理央

<p>をにこんど します。クリス土 マス会日</p> <p>名前 今尾寧々 姓 舟田康誠</p>	<p>にこんど のス土 マス会日</p> <p>名前 大竹莉緒 姓 今尾寧々</p>	<p>にこんど のス土 マス会日</p> <p>名前 三平彩加 姓 大竹莉緒</p>	<p>年末に近くの神社にお参り に行つた。おでんとあま酒 が配られた。</p> <p>【国】 名前 三平彩加 姓 大竹莉緒</p>	<p>さて、生みながら二年間のニューヨーク勤務を終え、昨夕帰国いたしました。 とり急ぎご報告を、申し、ます。</p> <p>満足な清書ができたと思つた ら名前で失敗した。最後まで 気を抜かないとだ。若林圭一先生</p>
<p>をにこんど します。クリス土 マス会日</p> <p>名前 今尾寧々 姓 舟田康誠</p>	<p>にこんど のス土 マス会日</p> <p>名前 中山にこ 姓 藤田菜月美</p>	<p>にこんど のス土 マス会日</p> <p>名前 上屋敷有也 姓 中山にこ</p>	<p>年末に近くの神社にお参り に行つた。おでんとあま酒 が配られた。</p> <p>【飯山】 名前 上屋敷有也 姓 中山にこ</p>	<p>満足な清書ができたと思つた ら名前で失敗した。最後まで 気を抜かないとだ。文野赤穂</p> <p>満足な清書ができたと思つた ら名前で失敗した。最後まで 気を抜かないとだ。松村勇佑</p>
<p>をにこんど します。クリス土 マス会日</p> <p>名前 今尾寧々 姓 舟田康誠</p>	<p>にこんど のス土 マス会日</p> <p>名前 濑川知優乃 姓 瀬戸知優乃</p>	<p>にこんど のス土 マス会日</p> <p>名前 濑川知優乃 姓 瀬戸知優乃</p>	<p>年末に近くの神社にお参り に行つた。おでんとあま酒 が配られた。</p> <p>【高井口】 名前 濑川知優乃 姓 瀬戸知優乃</p>	<p>満足な清書ができたと思つた ら名前で失敗した。最後まで 気を抜かないとだ。齊藤泰音</p> <p>自分たちに続く世代の行く末に思 いを馬せると、何のために「か」を深 く考えて行動したい。松村勇佑</p>
<p>をにこんど します。クリス土 マス会日</p> <p>名前 今尾寧々 姓 舟田康誠</p>	<p>にこんど のス土 マス会日</p> <p>名前 濑川知優乃 姓 瀬戸知優乃</p>	<p>にこんど のス土 マス会日</p> <p>名前 濑川知優乃 姓 瀬戸知優乃</p>	<p>年末に近くの神社にお参り に行つた。おでんとあま酒 が配られた。</p> <p>【杉山】 名前 濑川知優乃 姓 瀬戸知優乃</p>	<p>満足な清書ができたと思つた ら名前で失敗した。最後まで 気を抜かないとだ。如藤夏実</p>
<p>をにこんど します。クリス土 マス会日</p> <p>名前 今尾寧々 姓 舟田康誠</p>	<p>にこんど のス土 マス会日</p> <p>名前 濑川知優乃 姓 瀬戸知優乃</p>	<p>にこんど のス土 マス会日</p> <p>名前 濑川知優乃 姓 瀬戸知優乃</p>	<p>年末に近くの神社にお参り に行つた。おでんとあま酒 が配られた。</p> <p>【秋山】 名前 濑川知優乃 姓 瀬戸知優乃</p>	<p>満足な清書ができたと思つた ら名前で失敗した。最後まで 気を抜かないとだ。如藤夏実</p> <p>満足な清書ができたと思つた ら名前で失敗した。最後まで 気を抜かないとだ。長濱日子</p>

【一般】
若竹 須江 京月
若松 梅田 八恵
名東 杉村 勇佑
佐藤 加藤 文野
井口 白井 実佳
晶稀 まみ 日子
有虹 龍文 真緒
伊藤 三平 彩加
大阪 大竹 莉緒
大象 杉山 知優
上屋敷有也
凛心 石峯 芙奈
大竹 茂志乃
中山 にこ
莉緒 佳志乃
藤田 菜月美
雪月 紗良
北府 練馬 瑞祥
河嶋 倭 健
小五・六
飯山 蘆月 有象
虹友 光丘 長濱 勇佑
佐藤 加藤 文野
井口 白井 実佳
晶稀 まみ 日子
有虹 龍文 真緒
伊藤 三平 彩加
大阪 大竹 莉緒
大象 杉山 知優
上屋敷有也
凛心 石峯 芙奈
大竹 茂志乃
中山 にこ
莉緒 佳志乃
藤田 菜月美
雪月 紗良
北府 練馬 瑞祥
河嶋 倭 健
小一・二
飯山 蘆月 有象
虹友 光丘 長濱 勇佑
佐藤 加藤 文野
井口 白井 実佳
晶稀 まみ 日子
有虹 龍文 真緒
伊藤 三平 彩加
大阪 大竹 莉緒
大象 杉山 知優
上屋敷有也
凛心 石峯 芙奈
大竹 茂志乃
中山 にこ
莉緒 佳志乃
藤田 菜月美
雪月 紗良
北府 練馬 瑞祥
河嶋 倭 健
里奈 心 康誠 愛翔

【中学】
若竹 須江 京月
若松 梅田 八恵
名東 杉村 勇佑
佐藤 加藤 文野
井口 白井 実佳
晶稀 まみ 日子
有虹 龍文 真緒
伊藤 三平 彩加
大阪 大竹 莉緒
大象 杉山 知優
上屋敷有也
凛心 石峯 芙奈
大竹 茂志乃
中山 にこ
莉緒 佳志乃
藤田 菜月美
雪月 紗良
北府 練馬 瑞祥
河嶋 倭 健
小三・四
飯山 蘆月 有象
虹友 光丘 長濱 勇佑
佐藤 加藤 文野
井口 白井 実佳
晶稀 まみ 日子
有虹 龍文 真緒
伊藤 三平 彩加
大阪 大竹 莉緒
大象 杉山 知優
上屋敷有也
凛心 石峯 芙奈
大竹 茂志乃
中山 にこ
莉緒 佳志乃
藤田 菜月美
雪月 紗良
北府 練馬 瑞祥
河嶋 倭 健
小一
飯山 蘆月 有象
虹友 光丘 長濱 勇佑
佐藤 加藤 文野
井口 白井 実佳
晶稀 まみ 日子
有虹 龍文 真緒
伊藤 三平 彩加
大阪 大竹 莉緒
大象 杉山 知優
上屋敷有也
凛心 石峯 芙奈
大竹 茂志乃
中山 にこ
莉緒 佳志乃
藤田 菜月美
雪月 紗良
北府 練馬 瑞祥
河嶋 倭 健
三
飯山 蘆月 有象
虹友 光丘 長濱 勇佑
佐藤 加藤 文野
井口 白井 実佳
晶稀 まみ 日子
有虹 龍文 真緒
伊藤 三平 彩加
大阪 大竹 莉緒
大象 杉山 知優
上屋敷有也
凛心 石峯 芙奈
大竹 茂志乃
中山 にこ
莉緒 佳志乃
藤田 菜月美
雪月 紗良
北府 練馬 瑞祥
河嶋 倭 健
二
飯山 蘆月 有象
虹友 光丘 長濱 勇佑
佐藤 加藤 文野
井口 白井 実佳
晶稀 まみ 日子
有虹 龍文 真緒
伊藤 三平 彩加
大阪 大竹 莉緒
大象 杉山 知優
上屋敷有也
凛心 石峯 芙奈
大竹 茂志乃
中山 にこ
莉緒 佳志乃
藤田 菜月美
雪月 紗良
北府 練馬 瑞祥
河嶋 倭 健
一
飯山 蘆月 有象
虹友 光丘 長濱 勇佑
佐藤 加藤 文野
井口 白井 実佳
晶稀 まみ 日子
有虹 龍文 真緒
伊藤 三平 彩加
大阪 大竹 莉緒
大象 杉山 知優
上屋敷有也
凛心 石峯 芙奈
大竹 茂志乃
中山 にこ
莉緒 佳志乃
藤田 菜月美
雪月 紗良
北府 練馬 瑞祥
河嶋 倭 健

長高映若巍華文絹美玄蒼龍青瀬小笠靜美玄櫻新一上玄柏碩茜書京八楽皓右茅岡磯京莖淺平柏文葉杉玄心巍野風心竹山雪化丘菜嶽穹雲戶光原苑心森城絵尾嶽心雲之都戸書花文野谷辺都間成芳化月樓和山師行師秀秀秀恒有映太佐華麗節象明英秀映竹瑞草友光泰や朗沙玄素敦秀康芳硯真茜華孝雅洋幸景稍正通葉絢翠蓉雅我亞壺邀翠湖翠範書範
静希笙一美逕爽麗月美葉麗雪虹竹竹梅霞舟い仙雪勝州子光仙葉舟静沙沙子幸楓扇泉光陽純明曉楓桐光子山子水月法亭山
玄玄玄静游甲巍玄磯皓紅奈白岐静茅乙新長小瑞霞京杉書頃北星霧宮杉有上桐長樂巍若書大雅若志須湊静葉月嶽樓嶽墨府山樓邊花雪華岡阜野訓城翠平洋墨都月集雲府訪地象里生壽書山宮集之坂松摩坂秀秀文夕詠華秀友琴貞芝小葉翔紅千美孝靜美千雪樹木名溪和良杉谿泰雅千徑舒笙採有陽秀寿澄霞梗雨成波雅肇道智華裕鈴ま静靜靜す
子紅草葉峰子水松華楓草子敬幸泉子香子晶川光華扇霞代楓峰暉雄美景石山仙花美映翠散江菖泉紗虹美玉染子幸真遙静枝子洲澄映
玄嶽苑櫻珠株珠嶽森紅草嶽心紅嶽五後嶽森模秀秀
美李清双詠土詠詠沙真沙知沙沙亮春李荷小淨樟朱芋蒼綠桂素彩聖惠哲天佳星廣涼優博豪英珠光文珠こと洗聰良葵祥尚菖采劍続す
雪葉葉葉西鳳李汀蘭弓桜子麗春泉風里玉董山山花里玄風春風紅嶽星山妙蓮紅山香華山峰遠杏水嶽遊え子葉子龍葉葉子朋葉山華
笠中飯葉笠中瀬玄八國八備國正若今土正國名游半伊美原田月原野戸心模南府南後府桂駒井曜桂府東墨田奈墨
真泰泰泰完善勝琴泰泰安栄心白柔一陶友弘五竹真和袖め美晶か玄巖春希雅江菖峯優花真武蘭と景景敦泉由禮美景桂康熙澄由ぐ麗りよ
美城穹桂慶碩琴江三空寿蕙芸香鈴羽軒風華松子代心美雄香み杏山ん同花信紅華蕙紀山美峰花春月子草泉子梢光光光城翠絹子葉
杉松一杉葉長千長静葉静小伊飯妙相龍青中玄葉静葉静葉静葉
戸意月野曲野月光那田高興興雲野心月月
明紅晚静初久南敦蘭煌美真渙静杏小静美珠静弘陽盈光光小紅成エ希珀萃泉た志麻明千純肖珀百美三静恵静伸和静江君京静静隆広泰泰美奈佐か合智美
光流汀章泉子彦子庭扇子苑信静志静翠思静蘭秀子子月連描琇翠苑華蘊泉光花志ね織虹竹雪彩采舟子行花子敬予鶴静子江恵幸子姫松帛
小一浅長船一南浅宝み八中宝御富長笠静桐中上桐上有上有遊央源有文有光絵間寿橋路武間春月南勢春牧貴野原生勢里生里象2創象化象
光恵韶愛湖寿寿裕智花陽寿明華陽喜藍蓋静久泰彩泰米遊涛桂涛湯陽白潮夕愛祥歌比麗遊雪邑花蘭麗麗不加小秀陽
惠爽泉光泉香雅子園天笙煌苑映美美子雅耀春苑笛英景咲月進淑恵薰乃簾咲實心泉舞仙石秀松麗山節麗節節彩竹嘉下峯庭節節吟同代流庭
富御長サ信長志雅神妻秀美萌静大静聖書書相若富御長葉乙長瀬貴牧野月絵訓寿戸野ソ大野摩龍科雪二象象阪集之模貴牧野月絵訓寿戸
天典貞鐘貞照皓靜秀美梓靜玉鳳靜汐聽雪雅雅恵惜春春朱み静春静萌敬珠玲花碧真恵谿谿蕙レ良初尚晶臺貞要富文善知啓芳は尚青千寿喜ちる
栄子竹洞泉靜靜唱華舟虹千静吟琳邦香月園香春風春清瑠音子素汀成玉玉悠秀瑠瑠以美祥彩芳翠子子江月影藍月竹靜靜一真子み山葵春鳳春
須湊一秀巍高映大若長浅新藏新志八極高富サハサハ富サハサハ坂絵雪山風心象竹翠間城城摩潮友風ン潮貴ン
智晨汀李菊秀江憬映珠映圭水萩恭耕琇饗暁紀莉琇莉彩佐陽晴摩優梅麻香永涼清倉み花度絃清蒼祥直里香美遷寿藍重千豊碧千詠天塗俊以登里な
翠秀茜風枝悠茜花芳祥岐華苑煌玉山光光光光峯香子江美紀恵秀菜織実華子子み巡山華風風仙子絵締砂月川子照翠舟絵舟虹晶苑瑛
北硕彦小石桜文国宮北桜橋信長昭硕北源上硕華巍華巍若湊書巍志巍榮倭樂巍志府雲根平烟森化府川州翠島雲府創尾雲雪山雪山竹集山摩山書書山摩
永寂厚隼武欽昌杠翔翔小舟鶴祐凌頌暉泰佐令桂清多友伶澄康康壯妙華小奥華華華知小美信溪和汀汀晨皓翁霞茜香清美綠晴青楊良智智勇代喜夜
翠翠子山浩造幸華鶴哲琴龍苑貴翠山山泉子子三苑子美那子沙蟹惠清一仙秀子泉芯凌子映麗翠茜水心紅玉草山舟草苑茜水沙舟正洲祥
柏六玄産柏土玄房産香産富心玄静霧書柏六巍國巍樂若華高柏巍華芳郷黙吉心曜黙風吉吉士和耀翠訪集心会山府山書呂雪風心山雪
己昭真心青萌高翠秋華花浜壺汀壺天壺天春高馬禎琴秋美羨耀燭靜立愛桿蓮楠芳千美ふ心恭美景美晨雨松梗華白洞鹿茜華華華仙真
芳惠意燈松花火華麗峰仙名桜霄玉翠登澄海苑苑子月代穗亭杏楳楳翠子鈴舟舟舟子枝花影仙子雪香沙華聲葉舟聲英穂杏紋遊翠竹沙東岐平水絹自竹春美錦四玄虹六苑白綾土玄嵐有美八苑麗玄小玄南玄大北華羅光庭阜成代丘玄容黃谷成友鄉山華曜成山象那南墨黙川黙墨黙手府
理千貞禮ふ健道と保佑智降瑛心清淡テ麗千節千京明錦錦美祥虹香由澄照久照鈴穆朴弥香霽祥美芳紅頬五禾桂齊光薰志天清流圭南奏光津彩みツ美恵
香羊花子え夫子春子子雪月快速愁子湖代真節節惠泉葉雪幸苑洋子子節恵美華舟山生窓峰菊子江川山福苑雪花紗禾道意天溪凰花絢子雲
暁白南晏奈蒼水奈春入松港八東神奈葦港石紅董紅足飯墨大有足京東蒲皓墨硯珠美月岡墨華華穹代華鳳間南南南和奈華南峯雪竹羽山心泉象羽都根田花洋悠菜
慎香朋南泰裕菖妍祥善淳春礼美空志蕉慶萩直標悅翠静翠窓玲瑠八紅紅翠翠美惠翠萌蒼照明寿匡紅文皓祥梗皓香硯真知桃壽壽知重音惠智美智
子扇泉岳慧子風龍象月子子鳳子正苑子泉子雅江紗真心窓月子彩柳陽笙真里子子溪泉峰陽代美雅楓雪子雲花花織心理子子苑華香
瑞玄香心南汀三文成文笠沙玄東蒼照備游芙蓉折東美茅産花玄東松祥黙和墨松池化城化原羅嶽光穹澤後墨五台原陽墨野吉象心陽南
名清旭大大藤越由史絹明順訓溪錦玉悦錦曉紗華泰花穗綾清蕙千菖照菖ハ征清里訪柏千祥江敦江見哲曉志峰清秀春幹翠玄勇千感朝南美代ナ厚
琇玄蓉我慶子亭山子代子美子子風節香子風麗虹光仙羊羊葉子月和好珀コ光公奈泉園苑已恵子風紹子道豊弦光娥桃雨花穗峯靜心花流

笠華葉花八有〃船大〃汀中〃玄名玄勝千富水小 北杉華城書大帶船〃曉橫竹東曉 神竹瀬〃笠大〃秀練大杉松右小照八〃玄勝〃柏唯志練華 原雪月象戸穂 橋阪 松野 心東樸木曲貴代光初府 雪彩集阪中橋 月二華根月 林華戸 原象 雪馬阪 戸文平澤南 横木 芳心摩馬雪
☆☆☆因 市秋三本野植伊神落松山狩富末高後安竹水井段向圓門清畠山山高平藤高久阿一酒柿林石伊田柳竹酒若清高菊當小落泉虻田黒心今山児斎 川谷木間里草月谷合村田野田田橋藤之野上 井藤脇田山田田橋賀平柳橋保部ノ井沼梨井藤中澤澤井井野橋池間松合さ川部岩 浪本玉米 沙賢太健次光晴萌良友湊さゆ幸涼眞豊由内彩和 嘉和里真和由あ美紫朱満明多遙瀬和有香和鈴百円栄と伸算美光月愛早ら梨恭完舟裕伊利祐
愛静 澄長富美〃中飯〃笠〃華玄長游晏汀大勝暁大皓飯柏書秀一新〃一珠唯〃星一優杉〃〃秀有石八皓優麗 さ有秀大雅紅磯皓玄八皓中〃 心 特戸寿士菜 野田 原 雪心野墨墨楓淀木月内花田芳集雪路城 絵紅心 葉生 雪象峯潮花生墨準わ象雪阪 竹辺花心潮花野 ○○2
鬼武級 安井米藤佐中佐河渡鈴小横手長後植道山後中脇北山小松鈴松宗深一古根田中大長相今原大唐仁清宇高段村美中針玉下石林松小二清山 十居 藤向田本藤嶋々西込木暮山塚竹藤村喜崎藤川口原口山本木原像谷 本本村里嶋戸澤國田塚津平水田山 山濃西寿井垣井愛本林ツ水村 加典 ち孝澤郁未ル木玲眞里千彩恵雅大萌正晶瑞育梢み有田奈香美キ采実恵和光亮瞳智み真彩和由賀由川倫 直部彩喜カ美千友加陽寺美優
富美晏八有船 山四小美名大東暁こ八瑞大若秀若横笠玄練大碩上美杉〃一備杉柏竹 土玄皓秋京赤美小平〃華須光玄小〃笠葉サ富高玄有中 十二墨潮象橋1愛谷平墨東淀根月の戸祥内松雪宮二原黙馬阪雲尾二 路後 芳華特心筆花川都石苑平成 雪坂丘成光 原月ノ貴風黙象勢 ○○○
岩谷平田越本級 紺高山小渡岸高周多小一山東外增鈴寺稻平吉黛長船片佐森近古羽染級 柳難和松西宮吉藤戸大栗田友豊西小宮吉平波字小小浦 野臘林口谷間 谷衫中森邊本谷昊賀笠丸本岡山原本島岡有井ひ葉葉川藤慶藤川田谷 澤波田村下岡井根久原鍋野原川坂原原山多城石林田 樂立か順信彩 紀優笑朱琳早華婷谷原す恵香裕赤藤千葉加美よ芽界精咲子ア節龍教 早優文希邦如智和川保由隆和由原奈桜永慶野利あ晴恵
珠李〃大若〃秀柏倭靜瀬富成龍游有船〃美練秀柏笠玄大硯 柏葉玄玄練桜玄練さ星北領秀右長珠船一練〃秀書大硯美玄月神一皓八柏〃華若 紅光 阪松 雪芳 戸士城文墨穗橋 二馬雪心原心阪扇2芳月耀心馬森模馬わ 府雲雪文寿紅橋路馬 雪集手 那嶽 奈葉花戸心 雪竹 ○○○○
朝小大今古若横上千蒲吉高高中嵐山大立穴牛肥九手加岩宮級 真相下成松征堀熊阿上竹大宮津今桜平一平里稻石久三ス川神内中渡田吉斎森安 柳住井賀林倉條葉原川橋戸村下橋川井島田山塚藤崎嶋 篠枝田矢山底内谷部久村工下村村 野糸岩川見川保谷ミ口崎野里瀬名池藤田部 日水彩恵仁知源和美美眞牧萌大峻加ゆ春来覚希貞和文 良ま峯陽聴野里利紀保拓原莉星久子菜美ひ菜浩千静祐理ス啓沙由吾ゆ部愛綾由文
笠富笠文竹大杉宝柏玄 珠柏倭〃〃笠小さ神練〃秀硯珠備〃泉〃飯京霞宝船李北花華笠光大練硯龍珠〃飯李秋珠静有柏四 大静成錦晴 原土原化阪 春心燐4紅心 原光わ龍馬 雪扇悠後 華 山都墨春橋光府雲雪原丘阪馬扇文悠 山光川悠 象芳谷3井 城黄美 ○○○○
藤鈴鉢猪長木山奥北桜級 紺小長唐猿牛手菊豐松白平福黄丸柳小齋清西山角塚堀木原豊中中上大廣槻今清津山湯榎坂半佐高竹藤級 池山豐柳石 森木木俣谷下谷野原井 川林漬澤山塚地泉尾澤松村海口武柳藤水澤崎山田川原敬田村田木中崎井水田崎本木本田藤橋内井 田田井澤澤 祐禮成美川研直千典法 鮎孔日朱真麻美茉朋麻天か瑠璃和昌葵滿杏菜愛裕颯二芽菜麻美詩千帆優信恭葉鈴恵香菜里直良理 惠達真卓
葉高大〃秀〃英北李長み一大名竹華長高和北高み山玄成桜書和光産崖山笠玄一竹 蒲帶有八柏光杉美瑞晴平珠晏〃大霞倚一杉北湊柏華〃 月風手 雪 二府光寿な絵淀東華雪野風 府社月愛心城森集 丘吉翠愛原心絵華5田中穗潮心丘 五祥美成悠墨 淀墨雲路 府 芳雪 ○○○○○
中宮藤常蓮植福森園熊中関岩田神栗宮清白細深河大 高鎌岸今岩大内下萩葉竹加竹級 神美柳齊横水目廣服田羽奥中石岩小宇吉小柄手竹鮎小林 川田田之草本詩真澤村根澤丸田原島屋岐田海野櫻祥田倉久惠立村田間原本藤田 澤は澤藤山野黒野部刃角手井川澤林野澤田島口田川林能 正真佳跡池薰麻音知干陽由美梨ア節弘き真美紗茂子こ明秋美しめ彩由貴賣音未 未子夢里晴久優桃恵す瑞秀智和由育幸三夢佳愛由活
晏中春富若 杉桿峰秋中東美茅名〃玄霞杉茜杉大秀硯柏和〃大大サ笠玄富大吉光文青東暁若八華神虹長月美大柏一若中 光中蒲光葉玄玄笠 墨野玖貴松7森 川野光宛野東 心墨月 阪雪扇芳 手象ノ原耀土淀祥化雲光月松潮雪龍苑翠 苑阪芳路松央6丘央田丘月耀黙原 ○○○○○
米田禊羽村級 成田藤市金奥井飯松江石佐吉石田上八寺奥伊藤阿石森林玉正上須小下大宮東手北押吉中松松沖中磯池坂級 須阿神高福村平村 倉中本山松 濑中村村井山上岬村坂毛藤々田川中原谷島田藤田部橋舞百木體野田野原場部岡島澤見川條本下田澤部田本 田部澤橋士田山山 節真光知美 明清玲友拓る佳洋勇聴ひ巴木彩友治秋虹清圭友美麻愛花代美奈沙歩彩國照暁胡貴博広淳正納智信亥浩彩幹 千乃麻裕幸洋加由
房松 北美秀神玄足 文倭富こ〃大乙珠船北中富若玄書一〃杉書大石杉大光大富華柏一八玄 玄八乙若大光〃〃杉倚一月晴文中石中華八 風聲課葉雪林心羽段化 士の 井訓紅橋府野土松樸之葉 之手峯 田丘手士雪芳路潮黙8樓戸訓松手丘 雲葉 美野化峯野雪潮 題級
林中運星兼能倉坪真位久松三丸永原藤の大松川池佐閔関氏吉原佐宮中野須閔今石平安田梅級 南安堀川三八柳根西小伏根忍野烟三梅古今会 幸野い野田澤科内 不保澤原山原本木 城嶋上川藤大戸家田 藤島町崎島田千井戸井榮柴津山 紗田口島輪橋下津野林田岸足 実藤崎田井田 子良 奈詩ひ豊廣希 真実紀麻康厚え凍海藻琴真樹結里毅恵優智直美咲明恵尙尚岡夏乃 英福奈郁桂英昂益月正武涼頤愛佑久哲福直済
〃〃〃サ富錦水玄美南産綾伊飯北暁〃宮有〃新書八杉葉松皓〃華和倭柏書黒墨横磯董玄花大〃游〃伊玄・珠様〃玄八瑞〃京蒲李 ン貴黃代獄菜墨吉華那田府華 地象 城之南 月戸花 雪 心之心洋浜辺 心象淀 墓 奈嶽 紅森 横戸祥 都田光 五仮 □
石星友伊谷須佳権霽南萌石伊希宍八信中早和石鈴青渡杉祥三伊小大慎室咲寺竹森古藤本武周青黒林士井宮林笠太光名齊み松幸段名 橋野里藤後江代田 上藤 戸千 野川田井原本木辺本 木藤林森田賀川尾澤晨屋橋上間内藤木田か 上内佳井田 藤な本 美早江と瑛錦子洗華花禾友孝泉羌代子真静麻た幸し響陽花華知華淳靖綾奈春香英葉い美あ秀文由菜お鳳珠か蓮朱荷扇志伊み佳江
中玄富静長サ宵〃玄杉霧宮玄磯久高横杉〃横須若美横帶麗礪董石游華杉 宮大光杉源頃""北秀神若〃〃大六構須秀春嵐静〃北笠葉 野燐土 野シ月 横 訪地嶽迎喜風渕 二坂松二浜中墨辺 峯墨雪 準川阪丘二 創雲 府雪龍松 阪会二坂雪玖山山 府原月 五
藤清坂林油松長川宮丸牛詠能中蒼清鈴高田本來鈴織発折関水野赤華吉段 井宮鈴平澤宮文鈴登小細篠丸弓高田大熊布小木保節增今吉宍百村 原水齊玲科田山田山入丸山 勢谷 水木橋島多田木戸 笠弘本澤井 戸 戸木野姫木志林田山削橋中井野田田下坂 井戸井戸瀬石 鐘鑑和奈も眞俊美か杜主和草葉美風川蘭辰盛千八盛晨君子琴子靜高恵杏煌 坂珠裕め舟香江代子嘉稚泰祥千耀満凜珠恭明美秀真久秀慶千雅愛
珠 妙皓汀瀬國〃八京蒲石 東奈名正桿笠長静サ富若神四虹松汀中〃青玄庭宝美華高〃玄志雅大光杉李書〃 横美華〃 倭柏若 新青 紅準 高花松戸府 戸都戸峯 根華東桂森 原野 ン貴竹林谷反聲松野 雪燿松春菜雪風 燿 阪松 光象集 二苑雪 心竹 四城雲 四
珠段 佐岡坂礪細工谷渡染菅中齋阿敦少百藤古相玉節小相倉久滝武順佐武馬橋明森桃星佐藤青鶴原田加根宇愛高宮高熊小榎小小冲合柄段松青 藤田 村野藤地辺谷原島藤部 林瀬牧田木井 柴原料保瀬田 久田場立 尚 野孝林木飼口中藤津田 橋澤柳谷張谷礪田真葉澤 下木 颯 伴み口ち恒和春由浩節礼由操子智白稜和美舟清由豊田響 木子弓い親美美子華美孝清和佳彰政浩川麗真帆満光真あ典昭由詔悦 永順
長沙青華観光有芙李高柏 玄美書葉書〃倭柏書〃 横秀〃長八京花東勝八城長靜神竹 六瑞玄晏錦竹玄産玄〃笠葉若大玄〃杉宮宝靜中水 寿羅雲雪 丘象二光風心三嶽容之月泉 心集 二雪 翠戸戸苑陽木南彩野 林友 会祥心墨黄華黙吉耀 原月松阪成 地春山勢代 ☆因三
柴富大鳴木友歌鳥飯小飯段 松川岸鉢鎌川森小畠鈴赤古牧甘小荒江西林山南平寺赤酒佐大松名越宇菊理影小藤篠白柴加林木杉長都小黒辻柴 寿嶺曾原村野 部塚林島 泽名波木上岸知林山木澤矢野中林井戸川村早嶮真田島澤井々島井 川留池 山川山之日崎藤山村南竹霜田岡田 雅則根潔早和節幸亮真 裕弘勇敏小亞子佳和瑞峯花博惠夢優邦す苗晶知真ゆみ和木紗智琳裕賀錦香浜草夏井紅修昌怜亞和玉恵優祥啓札
美有新三文八若〃須長富大和玄若華こ〃曉和柏梶 石若八若〃大游八長八華信麗〃玄笠葉サ〃富京こ港奈野游華桜玄大柏柏志秀〃小東 二象城池化潮竹 坂野貴阪 成竹雪 の 月 芳友 準峯竹潮松 阪墨潮翠南雪大墨 燿原月ノ貴都の南華辺墨雪森樸象心芳摩雪 平光
刈白川溪大仁上富青中奥山松豊佐大清松阿平田黑柏一段 唐清小谷吉若長鈴大落染佐西原坂林後平石橋中慶統模真森湯穴久丹成倉井鹿岸星 込 鋼 橋平原澤木西崎田本原藤川田本部賀島岩崎ノ 津水林遥村井竹木池合谷久島誠本由藤山名橋野爪 本里清田原保中澤谷上島野真 加麗麻風信賀京澄薰智と由孝由舞め晶綾遙紫静完と瀬 由勝倉華珠伸雅彩久早紀間美子ゆ貴菜慶千安恵里子旺淳奈石坂義田惠衛良典未澄由

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回ると昇段する。ただし師範部は除く。）

柏秀玄飯小麗笠美高新暁有大四秀笠長「静サ」大華小華静高皓曉汀練志小龍美優茜星一秀文「」笠四様中美中瀬杉水書八高華四平綾芳雪黙田光墨原二社城月象阪谷雪原野ン象雪光雪翠準風花月楓馬摩光文菜生路雪化原谷森菜野戸代二集戸風雪谷成華☆☆☆

真鉢頬完木尾高石柏清重周永松高田山手蒲武丸田齋大井栗伊段北坂藤植吉山中大宇坂根一八生歌渡伊竹奥森永安松段小小谷門石櫻小玉篠木村崎田井野水松吳井田杉川村塚原居子中藤久上原勢腰平村田本島彩橋田口本糸木野田辺藤下原美泉藤田井山笠川駒谷測井良納山碩智由倫和瑞彩千姪靖司優美優惠美典い百美保和由崎照儀朱萌真伊貞明川宥和ひあ智円眞鈴恵玲静ち桃圭田原裕里久佑千カ

曉大柏笠霞皓「富笠」玄秋四杉松皓小高千若右八美杉愛八勝杉産美拍書笠「玄華若小秦」星帶玄東秋大杉優一新杉松八土信小水勝月手房原墨化土原樸川谷戸花光風曲松文戸二心潮準木吉苑芳集原樸雪竹平野中嶽根川阪生路城戸戸潮初筆大平代木☆☆☆

宮久羽宮湖和鈴高寺と堀高松渡吉高清浅中安古菊田谷野鬼田段後圓大沙心石市虻泉梅真當田上田山望久坂針鱗大鈴神六金小段亞伊山水田山部保田原木田橋島田内橋村辺村橋水野本藤賀池名脇田十口藤藤村川川川さ原由間中久村田月保本寿桃鳶木林波子林利藤中野部口曉祐龍桜堂文禮貞千里眞希惠眞美由昇裕由仁光部立三加順豊和し蘭舟静沙梨ら華美月和保光あ清多香喜媚瞳香桃羅千陽沙均笑彩恭有

李大柏有「大」柏若華葉笠大曉霞中平小自皓杉秀さ頃ノ中皓八「笠富玄」華施葉長有美大さ巍東紅「磯新錦大花赤飯笠横桿光院心1象阪芳宮雪原淀月墨勢野成平草花雲野花南原土燐雪友月寿象ニ坂わ山根竹辺城黄淀象石田原浜特森○○○

小岩小級越廣今竹上竹増齋三村岸稻桜浦山佐藤小林清有豐級土清佐二畔小手米下中小森浅福寿小稻落村高加下石酒松齊道本宮勝上鉛級征後柳崎林谷中井内條藤木山本垣井田田藤井宮愛野田屋水藤ツ上坂藤田枝雲暮田野生林葉谷垣井原藤喜間下村木水和利信千良恵和良愛東綾太由早昌晨恵さ信和山友菊未さ美未寺美奈希澤峯ま由洋幸香晴芽良直里華美干尚美正健如江美久野

光さ山久倚一美玄名ニ靜華柏上晏葉「笠唯珠秀倚北美秀須書」大一暁珠高李秀笠倭硯秀葉笠瀬玄唯北美神若秀一花大長宝一照美皓丘わ愛喜雲路五嶽東の雪心尾3墨月原心悠雪雲府二雪坂集手葉月紅社光雪原2扇雪月原戸耀心府ニ二龍松雪葉雲内寿春路澤墨花○○○○

須阿紺高宇佐廣川大多佐栗北長級後相小唐牛古津原伏向穴伊荻岸伊藤中林一深原稲猿千級宮今吉手林桜今竹立松東柳根寺山寿堀森花小笠植田部谷橋野藤部口津賀藤原原谷藤澤林澤山本田田井井庭原千藤田里慎海敬見田葉鳩國原塚梨井浪村川尾岡澤岸澤本川慶松森口千紀桜育喰優啓伸谷リ並典勇大由日真恵恭彩武嘉ゆ朱里秋友美吾子実美二千朱美文真永麻香法裕拓加朋香凹涼弘幸敬裕子天愛朱梢

杉「光秀中笠若光美蒲」玄晏和秋竹笠若静珠平四晴大秀須倭ハサ「笠備」大山宝有帶備船若長笠平山大玄「晴四硯祝富秀」柏李美丘雪央原松丘二田燭墨5川原華竹悠成谷美阪雪坂潮ノ原後淀愛春穗中後橋松野原成4愛井機美谷悠士雪心光二○○○○

長岩須横阿森村大福神林村平級奧市柿林福山奥三千野後上田長齊石斎藤鈴近石岩大奥柳美瑠池宮萩夕級下池南石田藤半三岩佐松吉横丸榎植戸立村倉部舞松木本澤百田林田村沼能田田石葉藤原鍋濱藤橋森木川澤河野澤恵武田島原間田紗澤井田谷野々本池山本草智明歩源乃花美詩麻代洋か圭友有活朱遼篠和愛田秋隆孔夫美祐成ア智和茂千夢子と音彩節幸佳由惠英卓理菜理菜木奈裏覚蕙薰

華唯秀瑞「秀華八小富中大長李乙松若李秀和八平珠小桜屏」大紅一北大神「秀」硯大高葉美桜「秀湊柏八峰晏土神一有帶雪8心祥雲雪雪潮雪光大矢手翠訓光松光雪潮成7紅光森墨淀竹路府阪龍雪扇手風月菜森雪芳潮6墨筆奈葉穂月中○○○○○

級聰宮小常竹外今会石菊玉坂宮中堀本石園平白戸田人級西田中岩正搞吉星押蓮若今黄八三藤岩中藤鏡里ヒ拂舡手藤原戸頭中山河鑓澤下坂田澤山井戸戸木本島條口多川岡闇松崎村根川中井澤體明澤野田見之林井海谷輪田井後本倉川田口井島村日原清秀由奈子幸奈信広池知優瑠虹桂佳保正郁明浩來佳尚貴玲節美由亮大紗勝

サ秀若志若さ華大「北源李京紅」美紅書畠貫雪モ松わ雪阪府創光都竹墨雪集模貴五硬玄瀬秀曉国様和土千大「東春足大」杉北さ若竹大乙み「秀大玄」石若杉秀錦黙戸雪泉府森段筆曲象光玖羽井府わ松華井訓月雪手機心峯松雪黃○○○○○

伊保李福弓棍大田仙永小岡坂森中照吉紅熊大天段筆豊吉熊泉前劍位今川姚長阿奥大樫真永原野松浜佐染原藤佐何相開岡成梅中川中山柳藤坂岡削原川中野江井脇村池田菅美真ひ志景山美紗光真麻る照光希み恵美海初真教康厚琉穎恵樹陽哲直郁精彩真と秀紗真千節め満翠巣内京和美子哲彩勇レ虹

玄秀光玄名野勝皓若有文雅聖「船玄巍倭若御若」杉玄巍倭「游長相六心笠」サ秀華若さ城華須「大倭六サ大水南」瀬笠葉京横雲橋東木花準竹象化橋黙山竹牧宮心四山心墨翠模会和原ノ雪雲松準わ彩雪坂阪会ノ阪代戸原月都四

濱田加川敦櫻山岡段上白麗清植大飯西須須汀貞竹山木真段峯小井赤小松西百松石有櫻乘段九日梅木大熊平星宮藤福日水水兒衣琴齊友田川藤田本岡野永原橋田潟田真前本村島村礁上島林本井沢瀬田橋田由木山置原下野田井野田牧比野野玉藤里綠美政美子淳晶み裕麗爽雅浩岳裕齐美由心月梗明曉玄伊典美美惠夢正智由雅真美菊あ八桃倫華美波珠靖ふ早珠隆榮野勝美泰利三伊江秀一聖湊高中瀬華葉大玄華御飯船麗游名東京「玄茜光若大練秀瀬玄若華書新長瑞四玄倭飯秀練光練横石霧東勝名須華石船信雅擇倭雪路社勢戸雪月阪二樸雪牧田橋墨墨東陽都樸丘松阪馬雪準戸心松雪之城翠祥谷點田雪馬丘馬浜峯訪根木東坂三雪峯橋大森

☆八一宮愛清辻林鷲後吉段高染貞三菊西青熊林渡川麗坂友谷田児井段碑珀加安石和戸荒名高高森吉篠吉鈴世森野舒秋後諷富段上菅中佐雅宮川木糸川水岱梨原藤橋谷和田島木切早辺田口野遙中玉上村藤原田井杉橋知川田木古晨澤藤訪澤屋原村久沢岸あひ萌皓彩啓香潔菜珠真紀翠玉佳美由夢苗由か有和華彰利典ち舟昌か幸彩碧優光み子成泰真裕貴英高山河豊彩澄思節友間染暉亞

横李光御練若練華富長瀬長嵐崖書麗美石城雅千「」船小小華サ名国有名勝秀御若大「大源」李皓磯正葉游花若和玄御秀大巍サ浜光丘牧馬竹馬雪貴野雪戸翠山集墨那初峯彩曲平橋光平雪シ東府象東木雪牧竹象阪創光花辺桂準月墨象駒樸牧雪阪山

織小大豊熊柄酒大杏李伊増富高ス段唐清玉小山滝高神伊木中門秋石大前永末田熊鐘相齋針若山香飯幸林井花段鈴神本真松空貞甘林清平戸柳木谷澤井久柴原藤池井山田ミ津田井山中田橋谷月島脇谷出津山井田部澤原藤寿井田塚愛上木山間本原中珠山恩詩水利延と保清静由道久弥和倫ス由真カ直笑美萌晴華真里賢桂伸景晴恭恭ひ洞由美喜伸由丈亮江友葉峰敏體健花孝義泉惠怡慶

「華四遊茅」名皓珠石愛上松船玄練大八四名秀「練照」練茅秋雅嵐小静有淺新水珠美丸花神曉皓松若御サ山静葉船名瀬大横京皓雪谷墨野東花悠文心尾戸橋黙馬象潮谷東特雪馬澤馬野川山平翠象間城代悠菜川雲奈月花戸竹牧ノ愛月橋東戸光準浜都花

斎森藤長峰田渡脇奥津鬼長大稻白田齊久松級宮平牛小櫛松曉松原增藤小松渡桜半森流寺内後清金山貞丸長山知平蛭安木大段鈴中度二吉藤田井竹丸邊口手村十谷橋岡澤中藤保村下岩島松崎山村口井林林川辺井田美澤野藤子川子井田野川藤村島木野瀬ツ田綾由理雅弦美琳梢璃星加勇美峻菜茉百実田勇莉菜春愛帆聰道希佳久和輝晴董晴圭生菜希溪泓由瑞由千喜竹い裕達真茉愛ち智紗久恵ゆ寺彩秀添「大サ笠葉富高藏曉晴四」竹大玄有秀北優光大倭富皓北千華一新優房瀬笠若和秀大華「山神山季」さ大光華「唯秋瀬」サ若小練龍富珠雪手ノ原月土社月美谷華阪心穂雪府生庄阪土花府1曲雪葉城生戸原宮雪阪雪特愛林愛光わ阪丘雪心川戸ノ竹光馬文士悠

原晨久藤節久三高深上唐田竹柿伊廣越檀横豈宇須落千岩和細級安森伊陽大高吉小增田松松中級大酒紹原村阿岩高小今古坂加石安西平清玉丸田保田木橋海條木辺下沼藤中川上倉田田合葉野田田藤清瀬登鷲橋川口原島本田烟楓井谷散部崎橋暮浪本木藤橋部川有水木口彩秀祐美舟対真亥美曉恵有千裕充真源芽川千良美樂文真由石直江瞳真雅東静奈司麻茂和記二直紀和裕千裕恵香富愛文原加信美利

硯和玄小大若中峰國「飯美有神」東小葉富和書若文秋葉靜山秀名珠秀湊秀千和「華晴書照國飯炙」秀中「北」秀子飯若山秀李若樸愛平阪4松野府山墨象林光光月貴之松化川月愛雪東悠3雪雪由雪美集澤藩戸樸松雪府光雪山竹愛雪光2松

三今嶺鹿後級池中藤景西山小石倉ふ禮菊敏波奥関東アヤ市柴内下鈴松津柳藤竹青大栗清石石照吉清坂古肥今浦森小本吉常山冠白平園谷惠村島藤田崎森田科み地多戸戸岡紀村田崎間木本田澤森澤木森原水澤川景水内賀田國田詩島多田田崎松真理美花真未田彩ル玲仙茱葉朱結豊え子美子野圭結胡子友修彩由納水恭円皓秉直淳並蓮草静好泉満里仁来真恵音夢希佑杏春衣天知

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

華雪・神奈川・可兒・霞墨・蒲田・花蓮会・北府・希望・曉華・曉山・久喜・藏・溪月・玄獄・硯扇・源創・玄樓・玄默・虹苑・皓花・高社・紅竹・高風・虹友・この辺

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

静翠・石峯・泉華・仙台・蒼穹・大象会・たけのこ・竹華・千曲・茅野・中央・月・土筆・汀楓・照澤・東陽・内藤・中野・練馬・柏心・蓮田・葉月・晴美・半田・光ヶ丘・聖・ひまわり・富貴

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

○学生部から一般部に出品される場合、出品

第80回

謙 慎 書 道 会 展

第一会場・東京都美術館

期日・3月17日(土)～3月23日(金)

3月19日(月)は休館日

午前9時30分～午後5時30分まで

(入場は閉館の30分前まで。最終日は午後2時閉館)

第二会場・池袋サンシャインシティ

ワールドインポートマートビル4階

期日・3月16日(金)～3月22日(木)

午前10時～午後6時まで

(入場は閉館の30分前まで。最終日は午後4時30分閉館)

◇第二会場には特別賞選考委員の小作品を展示いたします◇

主催・謙慎書道聞社会

◆第80回謙慎書道会展

（デモンストレーション）

日時 三月十七日(土) 十一時～

会場 東京都美術館

本会会長の田中節山先生による席上揮毫が
行われます。

（ギャラリートーク）

日時 三月十八日(日) 十一時～

会場 東京都美術館

本会副理事長の杉山暁雲先生によるギャラ
リートークが行われます。

<http://www.shoshou.com>

定価六〇〇円 送料八一円



◆第80回謙慎書道会展
標記の第二回添削会が一月七日(日)武藏野スイ
ングホールにおいて開催されました。当番審査
員の先生方から、一点一点に丁寧な諸注意や添
削指導が行われました。二月四日(日)の作品提出
には、努力作品が出品できるよう頑張りました
う。

◆平成三十年度理事会

一月七日(日)午後四時から武藏野スイングホー
ルにおいて、平成二十九年度事業報告ならびに
決算報告、平成三十年度事業計画ならびに予算
案等が協議の上、承認されました。

「第五十七回書象展の作品を作ろう」 実技講習会

「第五十七回書象展の作品を作ろう」

審査員（特別部門）特別賞

長谷川清風

秀出 品 斎藤祥山

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

小柳貞松

虎本渢風

無鑑査 中川汀松

委員会関係者

吉澤蒼雲

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

小林真志

秀作 北川高月

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

小柳貞松

虎本渢風

無鑑査 中川汀松

委員会関係者

吉澤蒼雲

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

清兼実紅

秀作 山田真菜

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

藤井憲花

秀作 斎藤祥山

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

内藤望山先生

秀作 山田真菜

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

武藏野スイングホール

秀作 斎藤祥山

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

畠中高山

秀作 北川高月

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

斎藤祥山

秀作 斎藤祥山

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

佐孝美也子

秀作 斎藤祥山

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

斎藤祥山

秀作 斎藤祥山

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

佐孝美也子

秀作 斎藤祥山

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

斎藤祥山

秀作 斎藤祥山

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

佐孝美也子

秀作 斎藤祥山

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 志垣嘉納子

清田光琴

織方愛節

秀作 吉澤蒼雲

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

熊本県立美術館分館

十二月十九日(火)～二十四日(日)

書道展

審査員（特別部門）特選

斎藤祥山

秀作 斎藤祥山

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

入選作 岩井保乃歌

秀作 佐孝美也子

十二月二十二日(金)～二十六日(火)

福井県美術館

</div